



Husqvarna®



DM700

JA
KO
ZH

取扱説明書
사용자 설명서
操作手册

2-17
18-33
34-48

目次

はじめに.....	2	搬送と保管.....	14
安全性.....	3	主要諸元.....	15
組立.....	7	アクセサリ.....	16
Operation (操作)	8	サービス.....	16
メンテナンス.....	13	適合宣言.....	17

はじめに

製品の説明

本ドリルモーターは電動式コアドリルです。認定済みドリルスタンドと組み合わせて使用する必要があります。パワーバックを電源として使用します。

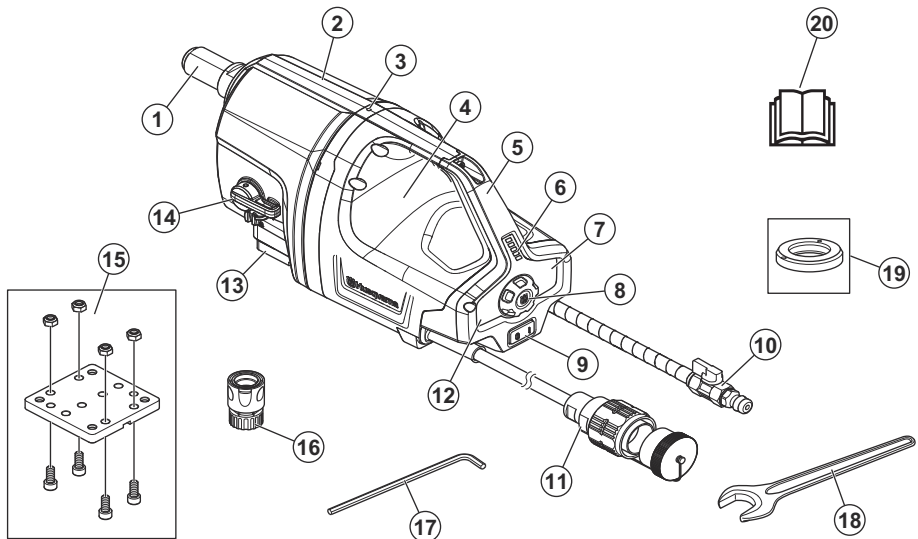
ダイヤモンドドリルビットは、ダイヤモンド切片を備えた中空ドリルです。ボールバルブ、ホース、ダイヤモンドドリルビットに水が通ります。この水により、削られた素材をスロットからフラッシュし、ドリルビットの温度を下げます。

用途

本製品は、硬質の石材、鋼、その他の硬い物質の穿孔に使用します。本製品は、認定済みドリルスタンドに取り付けて使用します。他の用途には使用しないでください。

本製品は、経験豊富な作業者が産業用の操作で使用します。

製品の概要



1. ドリルスピンドル
2. ギアボックス
3. 漏れインジケータ
4. 製品本体
5. ハンドル
6. 作業負荷インジケータ

7. 鉄工用ボタン
8. ギアセレクト (電子ギア)
9. ON/OFF スイッチ
10. GARDENA® オスのカップリング、水バルブ付き
11. 電源コネクター

12. 選択された電子ギア
13. Husqvarna ドリルスタンド用クイックマウントプレート
14. ギアセレクト (機械式ギア)
15. Husqvarna 以外のドリルスタンド用アダプタープレート
16. GARDENA® 水コネクター
17. 六角レンチ、8 mm
18. レンチ
19. 摩擦リング
20. 取扱説明書

製品に表記されるシンボル



警告！ 本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みになり、指示内容をよく理解してください。



必ず認可された身体保護具を着用してください。使用者の身体保護具 6 ページを参照してください。



この製品は EC 指令適合製品です。



環境マーク 本製品や本製品のパッケージは、一般廃棄物ではありません。電気・電子機器の認定済み処理業者にリサイクルを依頼してください。

注記： 本製品に付いている他のシンボル/ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

製品の損傷

以下の場合、当社は製品の損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定販売店で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

機器に関する一般的な安全上の警告



警告： 機器に付属する安全上の警告、注意事項、図、仕様をすべてお読みください。下記のすべての指示に従わない場合、感電、

火災、重大な人身傷害につながるおそれがあります。

- すべての警告や指示は、後で参照するために保管してください。警告における「機器」とは、電源で動作する（コード付）機器またはバッテリー駆動（コードレス）の機器を指します。

作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ってください。雑然とした場所や暗い場所では事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体、ガス、ほこりがある場所など、爆発性雰囲気の中で機器を操作しないでください。機器が火花を発生させ、ほこりや気体に引火するおそれがあります。
- 機器の操作中は子供や周囲の人から十分な距離をとってください。注意が散漫になって、操作ミスを引き起こす可能性があります。

電気保安

- 機器のプラグはコンセントに適合している必要があります。決してプラグを改造しないでください。アダプタープラグを、アース付きの（接地された）機器で使用しないでください。改造されていないブラ

グオおよび型の同じコンセントを使用することで、感電のリスクが低くなります。

- パイプやラジエータ、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。身体がアースまたは接地されていると、感電リスクが高くなります。
- 機器を雨露や湿潤な環境にさらさないでください。機器に水が入ると、感電リスクが高まります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持って機器を移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりしないでください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが損傷したり絡まると、感電リスクが高くなります。
- 屋外で機器を操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- 湿気のある場所で機器を使用しなければならない場合は、電源を保護するために漏電遮断器（RCD）を使用してください。RCDの使用により、感電リスクが低減します。

個人の安全

- 機器を使用するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲労時、医薬品やアルコールの影響が残っている状態で機器を使用しないでください。機器の操作中の一時の不注意が重大な人身傷害につながるおそれがあります。
- 身体保護具を使用してください。必ず防護メガネを着用してください。防塵マスクや滑り止めの安全靴、ヘルメット、イヤマフなどのプロテクティブ装具を使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止してください。電源やバッテリーパックを接続する場合、または機器を持ち運ぶ場合は、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いて機器を運んだり、機器のスイッチが入った状態で給電したりすると、事故につながります。
- 機器の電源を入れる前に、調整キーやレンチを外してください。機器の回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、負傷の原因になります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。これにより、想定外の事態でも機器を安定して制御することができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まるおそれがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- 機器を頻繁に使用し慣れることで、安全に関心になり、安全上の注意事項を無視しないでください。

不注意な行動により、一瞬で重大な人身事故が発生するおそれがあります。

機器の使用と手入れ

- 機器に無理な力を加えないでください。用途に合った適切な機器を使用してください。適切な機器を使用することで、設計された速度でより良く安全に作業を行います。
- スイッチが機能しない場合は機器を使用しないでください。スイッチで制御できない機器は危険なため、修理する必要があります。
- 機器の調整、アクセサリーの交換、機器の保管時は、電源プラグを外すか、機器からバッテリーパックを取り外してください（着脱可能な場合）。予防的な安全対策を行うことで、誤って機器を始動させる危険性が低下します。
- 使用していない機器は子供の手の届かない所に保管して、機器や機器の取り扱い方法に詳しくない人が操作しないようにしてください。不慣れたユーザーが機器を扱うと危険です。
- 機器とアクセサリーをメンテナンスしてください。可動部品の誤調整や巻き付き、部品の破損、その他、機器の動作に影響する状態がないか確認します。機器が損傷している場合は、修理してから使用してください。多くの事故は、機器のメンテナンス不良によって発生します。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされ、鋭利に保たれたカッティング装置は、挟み込みも少なく、制御が容易です。
- 機器、アクセサリー、ビットなどは、作業条件と作業内容を考慮し、取扱説明書に従って使用してください。想定された用途と異なる作業に機器を使用すると、危険な状況を招くおそれがあります。
- ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルやグリースが付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすいと、想定外の状況下で機器の安全な取り扱いや制御ができません。

サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者が同じ交換部品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。
- 損傷したバッテリーパックを決して修理しようとししないでください。バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービス代理店しか行えません。

ダイヤモンドドリルに関する安全上の警告

- 水の使用が必要な穿孔を行う場合は、水を作業エリアから排出するルートを確認するか、液体回収装置を使用してください。このような予防対策により、作業エリアを乾燥した状態に保ち、感電リスクを低減できます。
- 隠れた配線や本機のコードにカッティングアクセサリーが接触する可能性のある作業を実施する際は、絶縁された握り面でパワーツールを操作してください

い。通電している配線にカッティングアクセサリーが接触すると、パワーツールの露出している金属部分が通電状態となり、作業者が感電するおそれがあります。

- ダイヤモンド穿孔の際は、イヤマフを装着してください。騒音にさらされると、難聴になる可能性があります。
- ビットが引っかかった場合は、下方に圧力をかけるのをやめ、ツールを停止します。ビットの引っかかりの原因を調べて、適切に原因を排除してください。
- 施工箇所でダイヤモンドドリルを再始動する際は、始動前にビットが自由に回転することを確認してください。ビットが引っかかる場合、始動不良、ツールの過負荷、またはダイヤモンドドリルが施工箇所から外れる原因となることがあります。
- ドリルスタンドをアンカーと留め具で施工箇所に固定する場合は、使用するアンカーと留め具により、作動中の本機を保持し、固定できることを確認してください。施工箇所が弱い、または多孔質である場合、アンカーが抜けて、ドリルスタンドが施工箇所から外れる可能性があります。
- 壁や天井を貫通する穿孔を行う場合は、施工箇所の反対側でも人や作業エリアを保護する対策を講じてください。ビットが穴を貫通して飛び出したり、コアが反対側に落下したりする可能性があります。
- 頭上を穿孔する場合は、必ず取扱説明書で指定された液体回収装置を使用してください。ツールに水が流れ込まないようにしてください。パワーツール内に水が入ると、感電のリスクが高くなります。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、作業者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。
- 本製品は、正常な体力や感覚、精神力のない方や、経験や知識のない方（お子様を含む）による使用を想定していません。
- すべての警告および説明を保管してください。
- 適用されるすべての法令を遵守してください。
- 作業者および作業者の雇用主は、本製品の運転中に発生するリスクを認識し、防止する必要があります。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- あらかじめトレーニングを受けていない場合は、本製品を運転しないでください。全作業者がトレーニングを受けていることを確認してください。
- 子供に本製品を運転させないでください。
- 許可された人のみが本製品を運転してください。
- 作業者は、他の人またはその所有物に発生した事故に責任を負います。

- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。
- 常に常識に基づいて注意して使用してください。
- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な重傷や死亡の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を運転する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。
- 本製品は清潔に保ってください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 損傷している場合は、本製品を使用しないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 他の人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。

必ず常識ある取り扱いをお願いします



警告： いかなる理由であれ、メーカーの承認を得ずに本機的设计に変更を加えないでください。常に純正スペアパーツを使用してください。承認されていない改造やアクセサリーの使用により、使用者や周囲の人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。



警告： 材料の研磨や成形を行うカッター、グラインダー、ドリルなどの製品を使用すると、人体に有害な化学物質を含んだ粉塵や蒸気が発生する可能性があります。加工する材料の性質を確認して、適切な呼吸マスクを使用してください。

ドリル機器を使用する際に起こり得る状況をすべて説明することは不可能です。常に注意を払い、常識ある方法で操作してください。使用者の能力の範囲外であると判断した場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後、操作手順に関して不明な点がある場合は、使用する前に専門のスタッフにご相談ください。ドリル機器の使用法についてのご質問は、お気軽に販売店または当社までお問い合わせください。お使いのドリル機器の効率的かつ安全な使用に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

本機の使用法についてのご質問は、お気軽に販売店までお問い合わせください。お使いの機器の効率的かつ安全な使用に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

Husqvarna 販売店にドリル機器の定期点検を依頼し、必要な調整や修理を行ってください。

Husqvarna Construction Products は、継続的に製品の開発を行っています。Husqvarna は、製品の設計と外観を予告なく変更する権利を有しており、設計変更をその都度発表する義務を負っていません。

本取扱説明書に記載されたすべての情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、事故が起こったときに救助を受けられない状況では操作しないでください。
- ドリルスタンドのバキュームアタッチメントを使用して操作しないでください。
- 霧、雨、強風、極寒、その他の悪天候下で本製品を使用しないでください。悪天候のため、滑りやすい場所など危険な状態が発生する可能性があります。
- 製品の安全な操作を妨げる可能性がある人、物、状況に注意してください。
- 運転中にドリルを上向きにする場合は、必ず適切な容器を使用して水を回収してください。
- 運転前に、必ず製品を適切なドリルスタンドに取り付けてください。本製品をドリルスタンドに取り付ける方法7ページを参照してください。
- 緊急時にモーターをいつでもすばやく停止できるようにしておいてください。
- 配管や電気ケーブルが、穿孔箇所を通っていないことを確認してください。
- 本製品が正常に動作しない場合は、モーターを停止してください。
- 必ず安全で安定した姿勢で作業してください。
- モーターの作動中は、ドリルビットとの距離を保ってください。
- モーターをオンにしたまま本製品から離れないでください。
- 本製品から離れたときは、必ず電源コードを抜いてください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、付属品を適切に固定してください。
- 本製品で振動が発生する場合、または本製品の騒音レベルが異常に高い場合は、ただちに運転を停止してください。製品に損傷がないか点検します。損傷部を修復するか、認証を受けたサービス代理店に修理を依頼してください。
- 認可されたアクセサリを必ずお使いください。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。

延長ケーブル

- 十分な長さの認定済み延長ケーブルのみを使用してください。
- 延長ケーブルの定格値は、本製品の銘板に記載されている値以上でなければなりません。
- 接地端子付きケーブルを使用してください。
- 屋外で本製品を操作する場合は、屋外での作業に適した延長ケーブルを使用してください。これにより、感電の危険性が低減されます。
- 延長ケーブルの接続部は濡れないように保ち、地面に接触しないようにしてください。
- 熱源、油、鋭利な角、可動部品に延長ケーブルを近づけないでください。破損したケーブルを使用すると、感電のリスクが高くなります。

- 延長ケーブルの状態が良好で、損傷していないことを確認してください。
- 延長ケーブルを巻いた状態で使用しないでください。延長ケーブルが過熱するおそれがあります。
- 本製品を使用するときは、延長ケーブルが使用者と本製品の後ろにあることを確認してください。これにより、延長ケーブルの損傷を防ぐことができます。

使用者の身体保護具



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、認可された身体保護具を使用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な身体保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 定期的に身体保護具の状態を確認してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。
- 認可されたイヤマフを使用してください。
- 認可された呼吸器保護具を使用してください。
- 側面保護付きの認可された保護メガネを使用してください。
- 保護グローブを着用してください。
- つま先部スチール製、ノンスリップ靴底のブーツを着用してください。
- 認可された作業着、または長袖で長いズボン丈の身体に合った衣服を着用してください。

消火器

- 操作中は常に消火器を近くに置いてください。
- 「ABE」クラスの粉末消火器または「BE」タイプの二酸化炭素消火器を使用します。

本製品の安全装置

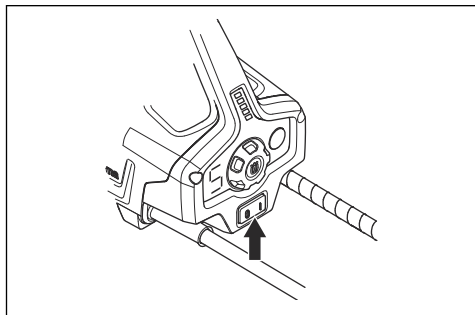


警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 損傷している、または正しく動作していない安全装置を取り付けた状態で、製品を使用しないでください。
- 安全装置は定期的に点検してください。安全装置が損傷している、または正しく動作していない場合は、Husqvarna サービス代理店にお問い合わせください。
- 安全装置は改造しないでください。

ON/OFF スイッチ

ON/OFF スイッチは、本製品の始動および停止に使用します。



ON/OFF スイッチの点検方法

1. 本製品を電源に接続します。
2. ON/OFF スイッチを [1] に入れて、本製品を始動します。
3. ON/OFF スイッチを [0] に入れて、本製品が停止することを確認します。

フリクションクラッチ

フリクションクラッチは製品のギアボックスに組み込まれています。これにより、スピンドルシャフトが急に停止した場合に製品の損傷を防止します。



注意： クラッチの解除時間は 3～4 秒以下にしてください。そうしないと、摩耗と加熱が急速に進行します。

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- メンテナンスは、本製品を停止し、電源を外してから行ってください。
- 身体保護具を使用してください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、付属品を適切に固定してください。
- 本取扱説明書に記載されている安全点検、メンテナンス、整備作業のみを行ってください。他のメンテナンス作業はすべて、販売店が実施する必要があります。
- 電源コードや電気接続部を交換する場合は、認定サービス販売店に依頼してください。
- メンテナンスを実施し、本製品が正常に動作することを確認します。メンテナンスのスケジュール 13 ページを参照してください。
- 本製品が破損した場合は、使用しないでください。

組立

はじめに



警告： 本製品を組み立てる前に、安全に関する章を読んで理解してください。



警告： 怪我を防ぐため、組み立て前に電源コードを抜き、ドリルビットを取り外しておいてください。

本製品をドリルスタンドに取り付ける方法

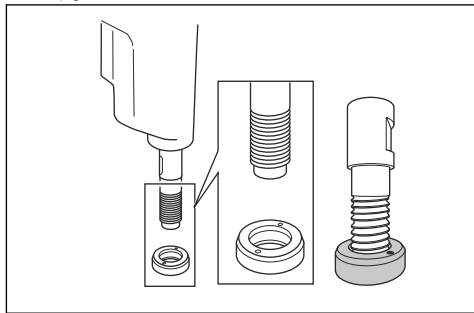


注意： ドリルスタンドの取扱説明書をよくお読みください。

- 本製品をドリルスタンドに取り付けるには、ドリルスタンドの取扱説明書を参照してください。
- 必ず Husqvarna の認定済みドリルスタンドと組み合わせて使用してください。対応ドリルスタンド 16 ページを参照してください。

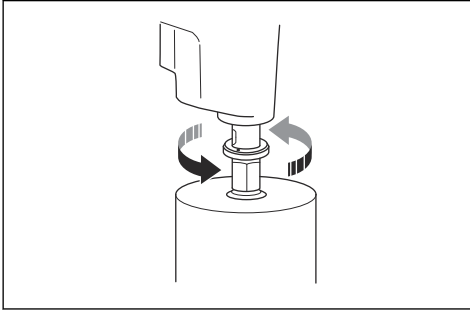
ドリルビットの取り付け

1. 付属の摩擦リングをスピンドルシャフトに取り付けます。



注記： 摩擦リングは、ドリルビット取り外しの際のスピンドルシャフトとギアボックスへの損傷を防ぎます。

2. ドリルビットを反時計方向に回して取り付けます。
完全に締め込みます。



Operation (操作)

本製品を操作する前の作業

1. この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握してください。
2. ドリルスタンドの取扱説明書をよく読み、内容をしっかりと把握してください。
3. 身体保護具を使用してください。使用者の身体保護具 6 ページを参照してください。
4. 毎日のメンテナンスを実施します。メンテナンスのスケジュール 13 ページを参照してください。
5. 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。
6. 本製品が正しく組み立てられており、損傷がないことを確認します。ドリルビットとドリルスタンドを正しく取り付ける必要があります。
7. 給水システムに損傷がなく、製品に接続されていることを確認します。

水供給部分の接続と開栓



注意： 最大水圧が高すぎないことを確認します。主要諸元 15 ページを参照してください。

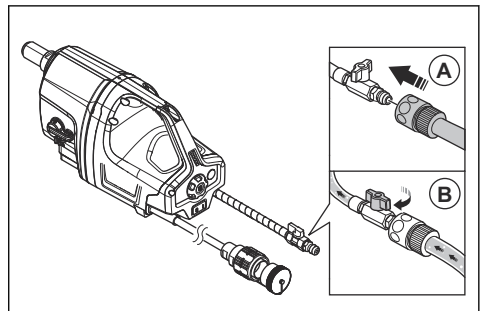


注意： 泥などによる水システムの詰まりを防ぐため、必ずきれいな水を使用してください。



注意： 必ず認定された給水カップリングを使用してください。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。

1. ボールバルブを水供給部分 (A) に接続します。



2. 水システム (B) を開きます。ドリル穴からすべての廃棄物が排出されるように水圧を設定します。

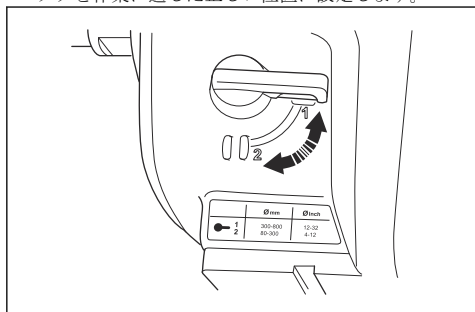
本製品の始動方法



警告： ドリルビットがスムーズに回転するかを確認してください。モーターが始動すると回転し始めます。

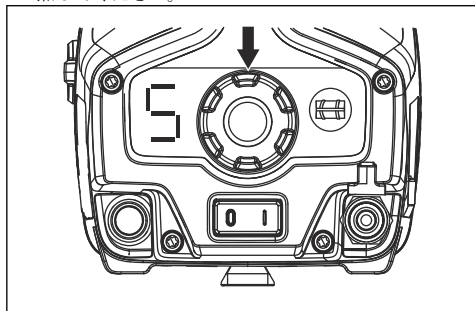
1. 本製品を電源バックに接続します。
2. パワーバックを電源ソケットに接続します。

3. 運転速度を設定するには、ドリルスピンデルを回しながら同時にギアセクタを動かします。ギアセクタを作業に適した正しい位置に設定します。

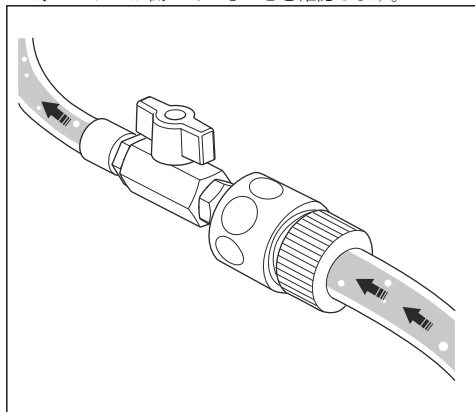


注意： 本製品の電源がオンの間は、機械式ギアセクタを動かさないでください。ギアボックスを損傷する危険があります。

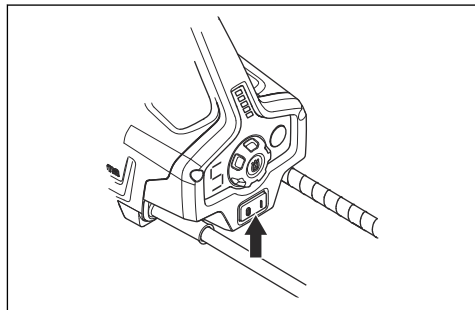
4. 電子ギアセクタを回して、作業に適した速度を選択します。「推奨ドリルビット直径 16 ページ」を参照してください。



5. 水システムが開いていることを確認します。



6. ON/OFF スイッチを [1] の位置に入れます。



製品の操作方法



警告： PRCD が作動した場合は、[RESET (リセット)] を押す前にドリルビットを穴から抜き取ってください。



警告： ドリルビットを穴から抜き取る際、ドリルビット内にコンクリート片が残っていると、深刻な事故が発生する場合があります。



警告： ドリルスタンドを使用する場合は、ドリルスタンドの絶縁済み保持面でパワーツールを使用してください。



注意： ドリルビットに何も当たっていないことを確認してください。



注意： 必要以上に負荷をかけないでください。運転速度が低下し、モーターに過負荷が発生する原因となります。

1. モーターを始動します。本製品の始動方法 8 ページを参照してください。
2. ドリルビットが表面に接触する前に、モーターの速度を最大出力回転数まで上昇させます。
3. フィードレバーを使用して、ドリルビットを表面に押し込みます。
4. 鉄補強材にドリルで穴を開ける場合は、鉄補強材がない場合よりも高い初期圧力と低いギアを使用します。
5. 最初は非常に小さい圧力をかけて、ドリルビットを正しい位置に保持します。
6. 運転中は、水によってドリル穴から廃棄物がすべて排出されていることを確認してください。必要に応じて水圧を調整します。
7. モーターを停止します。本製品の停止方法 10 ページを参照してください。

負荷インジケータ

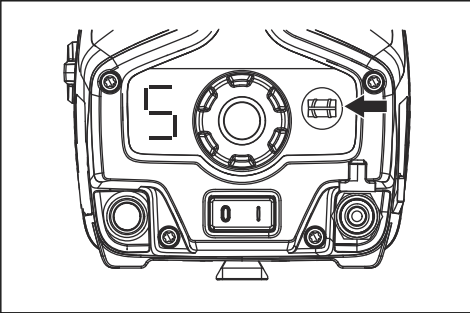


注意： 本製品に繰り返し過負荷をかけないでください。製品が破損するおそれがあります。

ります。負荷インジケータに出力が表示されますが、必ずしも作業に最適な推奨値を示すものではありません。

LED インジケータ	原因	考えられる対処方法
緑色の LED 1 個。	本製品がパワーバックに接続されており、操作可能です。 操作時の出力は最大出力の 70 % 未満です。	特に処置は必要ありません。
緑色の LED 2 個。	操作時の出力は最大出力の 70～90 % です。	特に処置は必要ありません。
緑色の LED 3 個。	操作時の出力は最大出力の 90 % 超です。	特に処置は必要ありません。
緑色の LED 3 個と黄色の LED 1 個。	最大出力です。	特に処置は必要ありません。
緑色 3 個、黄色 1 個、赤色 1 個の LED が点灯。	本製品が過熱するおそれがあります。	負荷を減らすか、モーターとパワーバックの温度を下げてください。
すべての LED が点灯または点滅。	本製品が過熱しているため、突然停止する可能性があります。 ¹ 本製品の過熱や自動停止を防止するために、使用可能な最大出力が自動的に減少します。	負荷を減らすか、モーターとパワーバックの温度を下げてください。
		モーターの温度を下げるには、水の量を増やすか、より冷たい水を使用してください。
		パワーバックの温度を下げるには、エアフィルターを交換するか、パワーバックを涼しい場所に置いてください。
黄色の LED が点灯。	本製品のサービスが必要です。	本製品のメンテナンス時期です。メンテナンスのスケジュール 13 ページを参照してください。

アイアンボタン



アイアンボタン機能を使用すると、作動速度が低下し、補強バーなどの硬い材料の切削が容易になります。

速度が下がることで、ドリルビットが他の材質の表面に入りやすくなります。最適なパフォーマンスを得るには、ドリルビットが表面を貫通したときにアイアンボタン機能を解除し、通常で速度で穿孔します。

アイアンボタン機能の作動中は、電子ギアのインジケータが点滅します。

本製品の停止方法

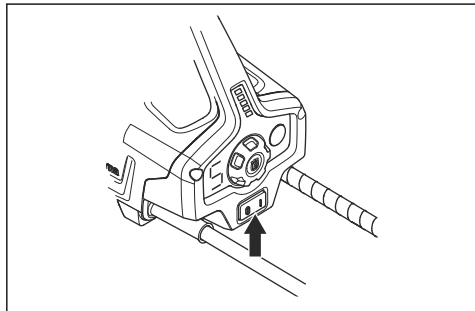


警告： ドリルビットは、モーターを停止しても、しばらく回転を続けます。ドリルビットを手で停止させないでください。負傷する危険性があります。

1. 本製品をアイドリング速度で 2～3 分間作動させます。水システムがモーターの温度を下げます。

¹ 過熱により本製品が停止した場合、本製品が冷えて再始動可能になるまで LED が点滅し続けます。

2. ON/OFF スイッチを [0] の位置に入れます。



3. ドリルビットが完全に停止するまで待ちます。
4. 水の供給を停止します。
5. 本製品を電源から取り外します。

ドリルビットの交換



警告： ドリルビットを交換する前に電源コンセントからプラグを抜きます。

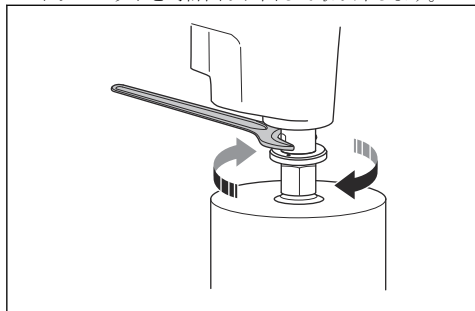


警告： 保護グローブを着用してください。本製品が冷えてからドリルビットを取り外します。使用後、ドリルビットとその周囲は非常に高温になっています。



警告： 必ずお使いの製品用に認定されたダイヤモンドドリルビットを使用してください。詳細情報は、Husqvarna 販売店までお問い合わせください。

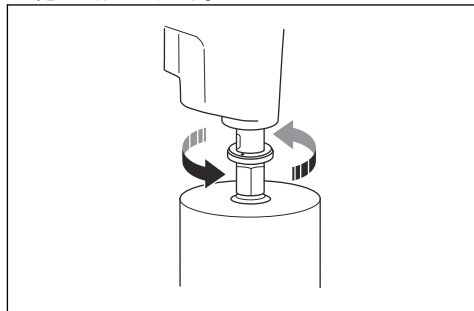
1. 新品のドリルビット、所定のレンチ 2 本、耐水グリースを用意してください。
2. レンチを使用してスピンドル軸をロックします。
3. ドリルビットを時計回りに回して取り外します。



注意： ドリルビットを取り外す際に本製品を叩かないでください。ギアボックス

スとドリルスタンドが損傷するおそれがあります。

4. スピンドル軸のネジ山を耐水グリースで潤滑します。
5. ドリルビットを反時計方向に回して取り付けます。完全に締め込みます。



天井穿孔時の本製品の準備



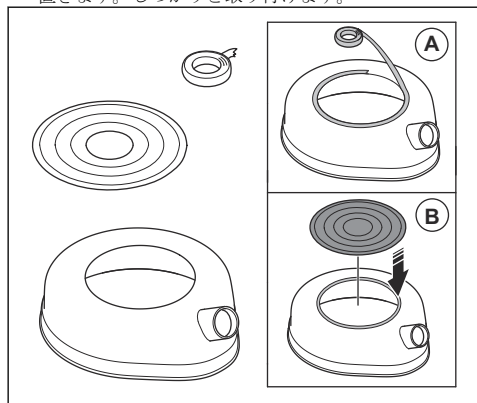
警告： 天井穿孔中は、常にシーリングディスクとラバーワッシャーを取り付けたスラリーリングを使用してください。本製品に水が入ると、感電の危険性が高くなります。

注記： スラリーリング、シーリングディスク、ラバーワッシャーはアクセサリーです。詳しくは、最寄りのサービス代理店までお問い合わせください。

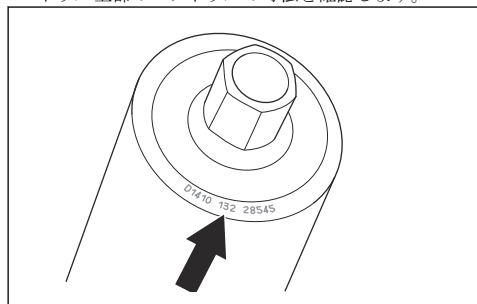
注記： 反転ドリル加工時の推奨最大ドリルビット径は 250 mm です

1. スラリーリングの上部を清掃します。グリスと汚れをすべて取り除く必要があります。

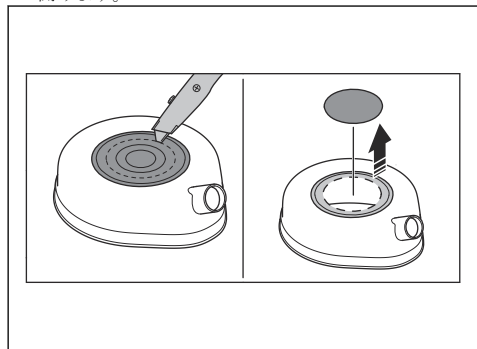
2. スラリーリング (A) の上部開口部の周囲に両面粘着テープを貼るかスプレー式接着剤を使用します。カバー (B) としてシーリングディスクを上部開口部に置きます。しっかりと取り付けます。



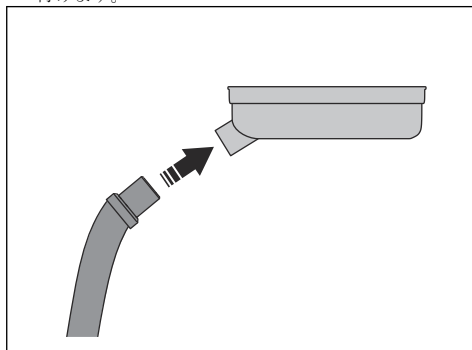
3. ドリル上部のコアドリルの寸法を確認します。



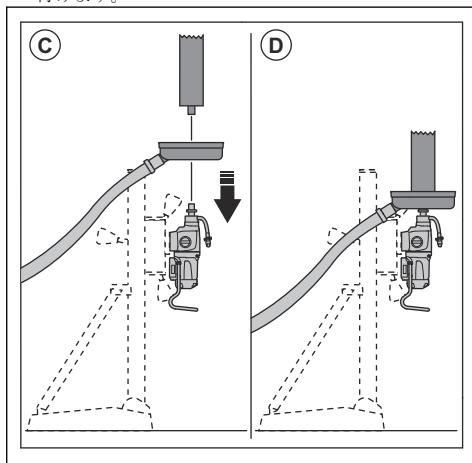
4. シーリングディスクにコアドリルの最小直径の穴を開けます。



5. スラリーコレクタをスラリーリングの接続部に取り付けます。

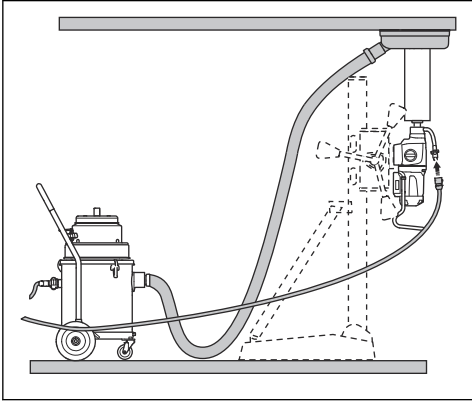


6. スラリーリングをドリルスピンドル (C) に取り付けます。ドリルビットをドリルスピンドル (D) に取り付けます。



7. スラリーコレクタを始動します。

8. ドリルビットを天井まで持ち上げます。スラリリー
ングを天井に取り付けます。



メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



警告： 怪我を防ぐため、メンテナンスを行う前に電源コードを抜いてください。

メンテナンスのスケジュール

* = 作業者が行う通常のメンテナンス。この取扱説明書には説明がありません。

X = この取扱説明書に説明があります。

メンテナンス	使用前毎回	使用後毎回	100 時間ごと
ナットとネジが確実に締められていることを確認します。	*		
ON/OFF スイッチが正常に動作することを確認します。ON/OFF スイッチの点検方法 A ページを参照してください。	X		
本製品の外側を清掃する。	X	X	
ハンドルにグリスやオイルが付着していないことを確認します。	*	*	
電源コードと電源への接続部に損傷がないことを確認します。	*	*	
可動部品が正しく動作し、スムーズに動くことを確認します。	*		
ドリルビットが鋭利で清潔な状態であることを確認します。	X		
ギアボックスオイルを点検します。必要に応じて、オイルを交換します。			X
給水接続部に破損や水漏れがないかを点検します。		X	

本製品の清掃



注意： モーターやギアボックスに浸水しないようにしてください。



注意： 本製品を流水で洗浄しないでください。

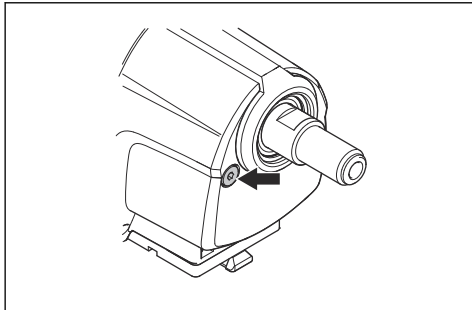
- 本製品は、乾いた布または湿った布で清掃してください。
- スピンドルシャフトのネジ山を清掃して注油します。

ダイヤモンドドリルビットのメンテナンス方法

- ダイヤモンドツールの切片が鋭利であることを確認します。鈍くなったダイヤモンド切片は、SiC 研磨石を使用して研磨します。
- ドリルビットに振動がないことを確認します。ドリルビットに振動があると、ダイヤモンド切片が緩むことがあります。
- ダイヤモンド切片がドリルビットチューブの内径および外径よりも十分大きいことを確認します。
- ドリルビットのねじ山を耐水グリスで潤滑します。これにより、ツールを緩めやすくなります。
- ドリルビットのダイヤモンド切片の芯振れが 1 mm 以下であることを確認します。

ギアボックスのオイルの交換方法

1. オイルドレンプラグを取り外します。



2. ギアボックスオイルを容器に排出します。



注意： 使用済みのオイルは適切な廃棄場所に廃棄してください。

3. 必要に応じて、Husqvarna 販売店にギアボックスの清掃を依頼してください。
4. 新しいギアボックスオイルを充填します。適切なオイルのタイプと品質については、**主要諸元 15** ページを参照してください。
5. オイルドレンプラグを清掃します。オイルドレンプラグは、金属粒子を引き寄せる磁気を帯びています。
6. オイルドレンプラグを取り付けます。

給水接続部の点検方法



注意： 給水接続リングから水が漏れている場合は、直ちにシャフトシールを交換してください。

- Husqvarna 認定サービス代理店に給水接続部の修理を依頼してください。

搬送と保管

- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。
- 本製品は、乾燥した霜の降らない場所に保管します。
- 本製品を搬送または保管する前に、ドリルビットを取り外してください。これは、製品とドリルビットの損傷を防ぐためです。
- 搬送中は本製品の安全を確保して、損傷や事故を防止してください。

主要諸元

主要諸元

モーター	
電気モーター	HF (高周波)
定格入力電力、kW	6
質量、kg/ポンド	13.6/29.9
ギアボックスオイル	
タイプ	Q8 T 65 SAE 75W-90
容量、L/qts	1.0/1.06
ドリルビット	
推奨最大径、mm/インチ	600/24
推奨最小径、mm/インチ	100/4
スピンドルスレッド	G 1 ¼ インチ、CR1 28、A ロッド
水冷	
最小および最大水圧、bar/PSI	0.5~3/7.2~43.5
水温 15 °C における推奨最小水流、L/分	0.5
ウォーターカップリング	Gardena
騒音排出²	
音響パワーレベル、測定 dB (A)	107
音響レベル、dB (A)	111
作業者の耳元の音圧レベル、dB (A) ³	91
振動レベル、a_{hv}⁴	
ハンドル、m/s ²	2.5 未満

² 環境への騒音排出は、EN 12348 に準拠し、音響レベル (L_{WA}) として測定。

³ 騒音音圧レベルは EN 12348 に準拠。報告データによる騒音音圧レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、3.3 dB (A) です。報告データによる音響レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、2.5 dB (A) です。

⁴ 振動レベルは EN 12348 に準拠。報告データによれば、振動レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、1 m/s² です。

推奨ドリルビット直径

機械式ギア	電子ギア	回転速度、r/min	ドリルビット直径、mm／ インチ
1	1	125	600/24
1	2	139	500/20
1	3	156	450/18
1	4	175	400/16
1	5	196	350/14
1	6	220	300/12
1	7	247	250/10
1	8	278	225/9
1	9	310	200/8
2	1	270	250/10
2	2	299	225/9
2	3	336	200/8
2	4	377	176/7
2	5	423	150/6
2	6	475	125/5
2	7	534	100/4
2	8	599	90/3.5
2	9	675	80/3

アクセサリー

対応ドリルスタンド

本製品は、次の Husqvarna ドリルスタンドに対応しています。

- DS500：ドリルビット径最大 400 mm への使用を推奨。
- DS900：ドリルビット径最大 600 mm への使用を推奨。

サービス

認定サービスセンター

最寄りの Husqvarna Construction Products 認定サービスセンターは、Web サイト www.husqvarnacp.com で検索していただけます。

適合宣言

EU 適合宣言

ハスクバーナ社 (Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden、電話番号: +46-36-146500) は、単独責任のもとで、以下の製品の適合を宣言します。

名称	可搬式ダイヤモンドコアドリル
ブランド	Husqvarna
タイプ/モデル	DM700
ID	2025 年以降の製造番号

は以下の EU 指令および規制を完全に順守しています。

指令/規制	名称
2006/42/EC	「機械類に関する」
2014/30/EU	「電磁環境適合性に関する」
2011/65/EU	「有害物質の制限に関する」

以下の統一された規格および/または技術仕様が適用されていることを当社単独の責任で宣言します。

EN ISO 12100:2010

EN 62841-1:2015+AC:2015+A11:2022

EN

62841-3-6:2014+AC:2015+A11:2017+A1:2022+A12:2022

EN 55014-1:2017+A11:2020

EN 55014-2:2015

EN IEC 63000:2018

Partille, 2025-04-07



Mattias Holmdahl

コンクリート切断および穿孔部門研究開発責任者

Husqvarna AB, Construction Division

正式代表兼技術文書担当

목차

서문.....	18	운반 및 보관.....	30
안전성.....	19	기술 정보.....	31
조립.....	23	액세서리.....	32
작동.....	23	서비스.....	32
유지 보수.....	28	준수 선언문.....	33

서문

제품 설명

이 드릴 모터는 인가된 드릴 스탠드와 함께 사용할 수 있는 전동식 코어 드릴입니다. 전원은 파워팩입니다.

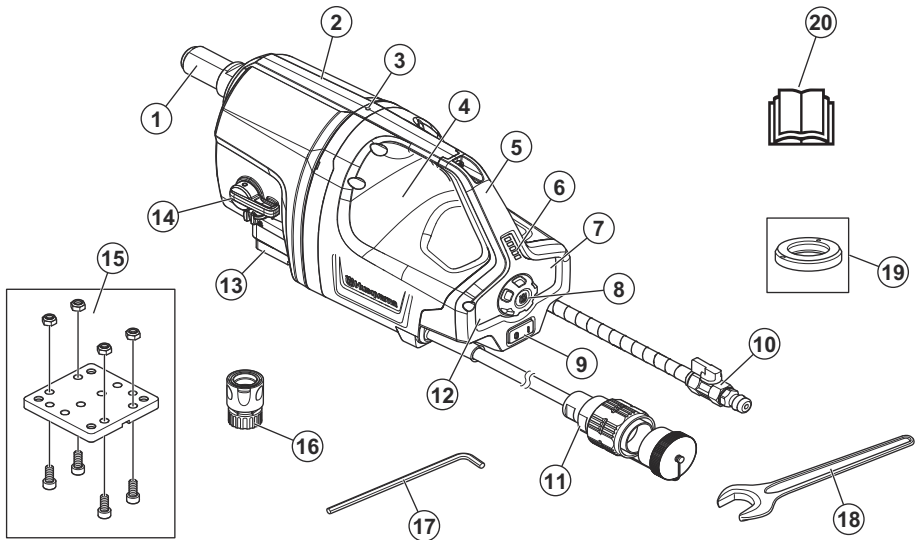
다이아몬드 드릴 비트는 다이아몬드 세그먼트가 있는 중공 드릴입니다. 물이 불 밸브, 호스 및 다이아몬드 드릴 비트를 통과합니다. 물이 구멍을 통해 드릴로 뚫은 재료를 슬롯 밖으로 배출하고 드릴 비트의 온도를 낮춥니다.

고유 용도

이 제품은 단단한 돌, 강철, 기타 단단한 재료를 드릴하는데 사용됩니다. 이 제품은 인가된 드릴 스탠드에 장착되어 사용됩니다. 다른 모든 용도는 잘못된 것입니다.

이 제품은 경험이 있는 작업자가 산업용으로 사용합니다.

제품 개요



1. 드릴 스퀀들
2. 기어박스
3. 누출 표시등
4. 제품 본체
5. 핸들
6. 작업 부하 표시등
7. 철 버튼
8. 기어 선택기, 전자 기어

9. ON/OFF 스위치
10. GARDENA® 급수 밸브가 있는 수 커플링
11. 전원 공급 장치 연결
12. 선택된 전동식 기어
13. Husqvarna 드릴 스탠드용 퀵 마운팅 플레이트
14. 기어 선택기, 기계 기어
15. 비 Husqvarna 드릴 스탠드용 어댑터 판
16. GARDENA® 급수 커넥터

17. 헥스 키, 8 mm
18. 렌치
19. 마찰 링
20. 사용자 설명서

제품의 기호



경고! 본 제품은 위험할 수 있고 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 조심해서 올바르게 사용하십시오.



본 제품을 사용하기 전에 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고, 반드시 지시사항을 이해하도록 하십시오.



항상 인가된 개인안전장비를 사용하십시오. **개인 보호 장구 페이지의 22쪽(를)** 참조하십시오.



이 제품은 적용 가능한 모든 EC 지침 조항을 준수합니다.



환경 마크 제품 또는 제품의 패키지는 가정용 폐기물이 아닙니다. 승인된 전기 및 전자 장비 폐기장에서 재활용하십시오.

주: 제품에 대한 여타 기호/도안은 일부 시장의 특수 인증 요구사항을 나타냅니다.

제품 손상

다음과 같은 경우 당사는 제품의 손해에 대해 책임을 지지 않습니다.

- 제품이 올바르게 보관되지 않거나 수리된 경우
- 제품이 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 부품으로 수리된 경우
- 제품에 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 액세서리가 있는 경우
- 제품이 인가된 서비스 센터 또는 인가된 기관에서 수리되지 않은 경우

안전성

안전 정의

설명서에서 특히 중요한 부분을 가리킬 때 경고, 주의 및 주가 사용됩니다.



경고: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 작업자나 옆에 있던 사람이 부상을 입거나 사망할 위험이 있을 때 사용됩니다.



주의: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 제품, 다른 재료 또는 인접한 지역에서 피해가 발생할 위험이 있을 때 사용됩니다.

주: 주어진 상황에 대한 정보를 추가로 제공할 때 사용됩니다.

일반 장비 안전 경고



경고: 이 장비와 함께 제공된 모든 안전 경고, 지침, 그림, 사양을 읽으십시오. 아래 나열된 지침을 따르지 않으면 전기 쇼크, 화재 및/또는 심각한 부상이 발생할 수 있습니다.

- 나중에도 참조할 수 있도록 모든 경고와 지시 사항을 보관하십시오. 경고에 있는 "장비"라는 용어는 주전원으로 작동하는(유선) 장비 또는 배터리로 작동하는(무선) 장비를 말합니다.

작업 영역의 안전

- 작업 영역을 깨끗하고 밝게 유지합니다. 어수선하거나 어두운 곳에서 사고가 발생할 수 있습니다.
- 장비를 가연성 액체나 가스 또는 먼지 등이 있는 폭발 가능한 지역에서 작동시키지 마십시오. 장비는 먼지나 증기를 접할 수 있는 불꽃을 발생시킵니다.
- 장비를 조작할 때는 아이들과 행인들이 멀리 떨어져 있게 하십시오. 방심할 경우 통제력을 잃을 수 있습니다.

전기적 안전

- 장비 플러그는 소켓에 맞아야 합니다. 플러그를 어떠한 경우에도 개조하지 마십시오. 접지시킨 장비에 대해서는 어댑터 플러그를 사용하지 마십시오. 개조하지 않은 플러그 및 꼭 맞는 소켓을 사용하면 전기 감전의 위험을 줄일 수 있습니다.
- 파이프, 라디에이터, 전자레인지, 냉장고 등과 같이 접지된 표면에 신체를 접촉시키지 마십시오. 접촉하는 경우에는 전기 감전 위험이 증대됩니다.
- 장비가 비나 습기에 노출되지 않도록 하십시오. 장비에 물이 유입되면 전기 감전의 위험이 증대됩니다.
- 코드를 무리하게 당기지 마십시오. 제대로 코드를 당겨서 장비를 운반하거나 끌어당기거나 플러그를 빼지 마십시오. 코드를 열, 오일, 날카로운 모서리나 움직이는 부품에서 멀리하십시오. 코드가 손상되거나 영키는 경우 전기 감전의 위험이 증대됩니다.
- 장비를 실외에서 작동하는 경우 실외용으로 적합한 연장 코드를 사용하십시오. 실외용으로 적합한 코드를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.

- 어쩔 수 없이 습한 장소에서 장비를 작동해야 하는 경우에는 누전 차단기(RCD)로 보호되는 전원 공급 장치를 사용하십시오. 누전 차단기(RCD)를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.

개인 안전

- 장비를 조작할 때는 방심하지 말고 작업에 주의하며 상식에 어긋난 행동을 하지 마십시오. 피곤하거나 약할, 알코올 또는 의약품의 효과가 나타나면 등안에는 장비를 사용하지 마십시오. 장비를 조작하는 동안 한 순간의 방심이 심각한 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- 개인 보호 장구를 사용하십시오. 항상 시각 보호 장구를 착용하십시오. 적절한 작업 조건을 위해 사용되는 먼지 차단 마스크, 미끄럼 방지 안전화, 안전모 또는 청각 보호 장구 등과 같은 안전장비는 부상의 위험을 줄여줍니다.
- 엔진에 실수로 시동이 걸리지 않도록 하십시오. 장비에 전원 및/또는 배터리 팩을 연결하거나, 장비를 들어 올리거나 운반하기 전에 스위치가 오프(OFF) 위치에 있는지 확인하십시오. 스위치 위에 손가락을 올려 놓고 장비를 운반하거나 스위치가 켜져 있는 장비에 전기를 흐르게 할 경우 사고를 일으키게 됩니다.
- 장비의 전원을 켜기 전에 조정 키나 렌치를 제거합니다. 장비의 회전하는 부품에 부착된 렌치나 키는 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- 몸을無理하게 앞으로 뺨지 마십시오. 항상 발 딛는 곳에 적절한 균형을 유지하십시오. 이렇게 하면 예상치 못한 상황에서 장비를 더 잘 제어할 수 있습니다.
- 적절한 복장을 갖추십시오. 헐거운 옷이나 장신구를 착용하지 마십시오. 머리카락, 의복은 움직이는 부품에서 멀리 떨어지게 하십시오. 헐거운 의복, 장신구나 긴 머리카락이 움직이는 부품에 끼일 수 있습니다.
- 먼지 추출 및 집진 설비를 연결하기 위해 제공된 장비의 경우 연결 상태와 제대로 사용되고 있는지 여부를 확인하십시오. 집진 설비를 사용할 경우 먼지와 관련된 위험을 줄일 수 있습니다.
- 장비의 빈번한 사용으로 인해 익숙해짐으로써 무사안일주의에 빠지거나 장비 안전 원칙을 무시하지 않도록 하십시오. 부주의한 작동으로 인해 1초 이내에 도 심각한 상처를 입을 수 있습니다.

장비 사용과 주의 사항

- 장비를 강제로 사용하지 마십시오. 용도에 맞는 올바른 장비를 사용하십시오. 올바른 장비는 설계된 속도로 사용할 때 더 안전하고 훌륭하게 작업을 수행합니다.
- 스위치로 장비를 켜고 끄지 못할 경우에는 장비를 사용하지 마십시오. 스위치로 조작이 불가능한 장비는 위험하며 수리해야 합니다.
- 조절, 부속품 교환 또는 장비 보관 전에 전원에서 플러그를 분리하거나 배터리 팩을 탈착 가능한 경우 장비에서 제거하십시오. 그러한 안전 예방 조치는 장비에 실수로 시동을 거는 위험을 줄여줍니다.
- 아이들의 손이 닿지 않는 곳에 장비를 보관하고 장비나 이 지침에 대해 잘 모르는 사람이 장비를 작동하지 못하도록 하십시오. 장비가 훈련되지 않은 사용자의 손에 들어갈 경우 위험합니다.

- 장비 및 부속품을 정비합니다. 움직이는 부품의 오정렬이나 고착, 부품의 파손 및 기타 장비의 작동에 영향을 줄 수 있는 상태를 점검하십시오. 장비가 손상된 경우 사용하기 전에 수리하십시오. 장비의 유지 보수가 불량한 경우 많은 사고가 발생할 수 있습니다.
- 절단 공구는 날카롭고 청결하게 관리하십시오. 날카로운 절단 날을 갖추도록 제대로 관리된 절단 장비는 고작될 가능성이 적고 제어하기가 쉽습니다.
- 작업 조건 및 수행해야 할 작업을 고려하면서 이 지침 사항에 따라 장비, 액세서리 및 비트 등을 사용하십시오. 그러한 목적과 다른 작업에 장비를 사용할 경우 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- 핸들과 손잡이 부분을 건조하고 깨끗하며 오일과 그리스가 없도록 유지하십시오. 핸들과 손잡이 부분이 미끄러우면 예상치 못한 상황에서 장비를 안전하게 취급하고 제어할 수 없습니다.

서비스

- 정품 교체 부품만을 사용하는 유자격 수리 기술자에 게만 절단 공구 수리를 맡기십시오. 이렇게 하면 전동 공구의 안전을 확실히 관리할 수 있습니다.
- 손상된 배터리 팩은 정비하지 마십시오. 배터리 팩에 대한 서비스는 제조업체 또는 공인 서비스 제공업체만 수행해야 합니다.

다이아몬드 드릴 안전 경고

- 물을 사용해야 하는 천공을 수행할 때, 작업자 작업 구역에서 멀리 물을 배치하거나 액체 수거 장치를 사용하십시오. 이러한 예방 조치는 작업자의 작업 영역을 건조한 상태로 유지하고 감전 위험을 줄여줍니다.
- 절단 액세서리가 숨어 있는 배선이나 코드에 닿을 수 있는 작업 수행 시 전동 공구를 잡을 때는 절연된 손잡이 표면을 잡고 작업하십시오. 절단 액세서리가 전기가 흐르는 배선에 닿으면 이는 전동 공구의 금속 부품이 흐르는 전기에 노출됨을 의미하며 작업자가 감전될 수 있습니다.
- 다이아몬드 천공 시 귀 보호 장구를 착용하십시오. 소음에 노출되면 청력이 손실될 수 있습니다.
- 비트가 끼었을 때 아래로 내리는 압력을 멈추고 공구를 끄십시오. 비트가 끼인 인원을 제거하기 위해 조사하고 시정 조치를 하십시오.
- 작업물에서 다이아몬드 드릴을 다시 시작할 때 시작하기 전에 비트가 자유롭게 회전하는지 확인하십시오. 비트가 끼면 시동이 걸리지 않거나, 공구에 과부하가 걸리거나, 작업물에서 다이아몬드 드릴이 분리될 수 있습니다.
- 드릴 스탠드를 영커와 패스너로 작업물에 고정할 때 사용되는 영커가 사용 중에 장비를 고정하거나 고정할 수 있는지 확인하십시오. 작업물이 약하거나 구멍이 뚫리면 영커가 빠져서 드릴 스탠드가 작업물에서 분리될 수 있습니다.
- 벽이나 천장 천공 시에는 사람과 다른 쪽 작업 구역을 보호해야 합니다. 비트는 구멍을 통해 연장될 수 있으며 그렇지 않으면 코어가 다른 쪽으로 떨어질 수 있습니다.
- 머리 위에서 천공 작업을 할 때는 항상 지침에 지정된 액체 수집 장치를 사용하십시오. 공구에 물이 들어가지 않도록 하십시오. 전동 공구에 물이 유입되면 전기 감전의 위험이 증대됩니다.

일반 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 이 제품은 조심하지 않거나 잘못 사용하면 위험한 도구입니다. 이 제품은 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 사용하기 전에 이 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해해야 합니다.
- 이 제품은 지식과 경험 부족까지 포함하여 신체, 감각 및 지능이 떨어지는 사람(어린이 포함)이 사용해서는 안 됩니다.
- 모든 경고와 지침을 보관하십시오.
- 모든 관련 법률 및 규정을 준수하십시오.
- 작업자와 작업자의 고용주는 제품 작동 중에 발생할 수 있는 위험을 알고 예방해야 합니다.
- 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해하지 않은 사람이 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 사용 전에 교육을 받지 않았다면 제품을 작동하지 마십시오. 모든 사용자가 교육을 받았는지 확인하십시오.
- 어린이가 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 승인된 작업자만 제품을 조작하게 하십시오.
- 다른 사람이나 재산에 발생하는 사고에 대한 책임은 작업자에게 있습니다.
- 피곤하거나, 아프거나, 알코올이나 약물의 효과가 나타나 있는 동안에는 제품을 사용하지 마십시오.
- 항상 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오.
- 본 제품은 작동 중 전자기장을 발생시킵니다. 상황에 따라 전자기장이 능동적 또는 수동적 의료 삽입물에 간섭할 수 있습니다. 의료 삽입물을 사용하는 경우, 심각한 부상 또는 사망의 위험을 줄이기 위하여 본 제품을 작동하기 전에 전문의 및 의료 삽입물 제조사와 상담하는 것이 좋습니다.
- 제품은 청결해야 합니다. 표지와 도안을 명확하게 읽을 수 있는지 확인하십시오.
- 손상된 경우에는 제품을 사용하지 마십시오.
- 이 제품을 개조하지 마십시오.
- 다른 사람이 제품을 개조했을 가능성이 있으면 제품을 작동하지 마십시오.

상식에 준한 판단



경고: 제조사의 승인 없이는 어떠한 경우에도 장비의 설계 원형을 변경할 수 없습니다. 항상 정격 예비 부품을 사용하십시오. 인가되지 않은 개조 및/또는 부속품은 사용자 또는 타인의 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있습니다.



경고: 절단기, 그라인더, 드릴 등과 같은 제품을 사용하면 모래 또는 흙 재료에서 위험한 화학물질들을 함유할 수 있는 먼지나 증기를 발생시킬 수 있습니다. 가공하려는 재료의 성질

을 확인하고 적절한 먼지 차단 마스크를 사용하십시오.

드릴 장비 사용 시 발생할 수 있는 모든 상황에 대처하는 것은 불가능합니다. 항상 사용에 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오. 자신의 능력 밖이라고 판단되는 상황은 피하도록 하십시오. 본 설명서를 읽은 후에도 사용 방법에 대해 확실히 이해되지 않는 경우 사용 전에 전문가와 상의하십시오. 드릴 장비 사용에 관해 문의 사항이 있는 경우 망설이지 마시고 대리점에 연락 주시기 바랍니다. 드릴 장비를 효율적이고 안전하게 사용할 수 있도록 기꺼이 서비스와 조언을 제공해 드리겠습니다.

장비 사용에 관해 문의 사항이 있는 경우 망설이지 마시고 대리점에 연락 주시기 바랍니다. 장비를 효율적이고 안전하게 사용할 수 있도록 기꺼이 서비스와 조언을 제공해 드리겠습니다.

Husqvarna 대리점에 정기적으로 드릴 장비 점검과 필수적인 조절 및 수리를 맡기십시오.

Husqvarna Construction Products은 지속적인 제품 개발 정책을 갖고 있습니다. Husqvarna는 사전 통지 없이 제품의 설계 및 외관을 변경할 수 있는 권리를 보유하고 있습니다.

사용자 설명서의 모든 정보와 데이터는 인쇄하기 위해 사용자 설명서가 전달된 시점 기준입니다.

작동에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 사고가 났을 때 도움을 받을 수 없는 경우에는 제품을 작동하지 마십시오.
- 드릴 스탠드용 진공 부착물과 함께 작동하지 마십시오.
- 안개, 비, 강풍, 폭한과 같은 악천후에는 제품을 사용하지 마십시오. 악천후로 인해 미끄러운 표면과 같은 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- 제품의 안전한 작동을 방해할 수 있는 사람, 물체 및 상황을 조심하십시오.
- 작동 중에 드릴이 위를 가리킬 때는 항상 해당 용기를 사용하여 물을 수집하십시오.
- 제품을 작동하기 전에 항상 해당 드릴 스탠드에 부착하십시오. *제품을 드릴 스탠드에 부착 페이지의 23을(를) 참조하십시오.*
- 비상시 모터를 신속하게 정지할 수 있어야 합니다.
- 구멍을 만들 구역에 배치된 파이프 또는 전기 케이블이 없는지 확인하십시오.
- 제품이 올바르게 작동하지 않으면 모터를 멈추십시오.
- 작동 중에 자신이 안전하고 안정된 위치에 있는지 확인하십시오.
- 모터가 가동 중일 때 드릴 비트와 거리를 유지하십시오.
- 모터가 가동 중일 때 제품에서 떠나지 마십시오.
- 제품에서 멀리 떨어지기 전에 항상 전원 코드를 뽑으십시오.

- 모든 부품을 양호한 상태로 유지하고 모든 고정장치가 제대로 조여졌는지 확인하십시오.
- 제품에서 진동이 발생하거나 제품의 소음 수준이 비정상적으로 높은 경우 즉시 제품을 정지하십시오. 제품이 손상되지 않았는지 검사합니다. 손상된 부분을 수리하거나 인가된 서비스 대리점에 수리를 맡기십시오.
- 항상 인가된 부품을 사용하십시오. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.

연장 케이블

- 길이가 충분한 인가된 연장 케이블만 사용하십시오.
- 연장 케이블의 정격값은 제품의 명판에 표시된 값 이상이어야 합니다.
- 접지된 연장 케이블을 사용하십시오.
- 제품을 실외에서 작동하는 경우에는 실외용으로 적합한 연장 케이블을 사용하십시오. 이렇게 하면 감전의 위험이 줄어듭니다.
- 연장 케이블에 대한 연결부는 건조하고 땅에서 떨어진 상태를 유지하십시오.
- 연장 케이블을 열, 오일, 날카로운 모서리나 움직이는 부품에서 멀리 합니다. 케이블이 손상되면 감전의 위험이 높아집니다.
- 연장 케이블의 상태가 양호하고 손상되지 않았는지 확인합니다.
- 케이블이 감겨 있는 상태로 연장 케이블을 사용하지 마십시오. 이로 인해 연장 케이블이 너무 뜨거워질 수 있습니다.
- 제품을 사용할 때 연장 케이블이 사용자와 제품 뒤에 있는지 확인하십시오. 이는 연장 케이블 손상을 방지합니다.

개인 보호 장구



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 제품을 작동할 때 항상 승인된 개인 보호 장구를 사용하십시오. 개인안전장비가 부상을 완전히 방지할 수는 없지만 사고가 발생할 경우 부상의 정도를 줄일 수 있습니다. 대리점의 도움을 받아 올바른 개인 보호 장구를 선택하십시오.
- 정기적으로 개인안전장비의 상태를 점검하십시오.
- 인가된 안전모를 사용하십시오.
- 인가된 청각 보호 장구를 사용하십시오.
- 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오.
- 측면 보호 기능이 있는 승인된 시각 보호 장구를 사용하십시오.
- 보호 장갑을 사용하십시오.
- 철재로 발끝을 댄 미끄럼 방지 안전화를 착용하십시오.
- 소매와 다리가 긴 승인된 작업복이나 이에 상응하는 밀착형 작업복을 사용하십시오.

소화기

- 작동 중에는 근처에 소화기를 두십시오.

- "ABE" 등급의 분말 소화기나 "BE" 유형의 이산화탄소 소화기를 사용하십시오.

제품의 안전장치

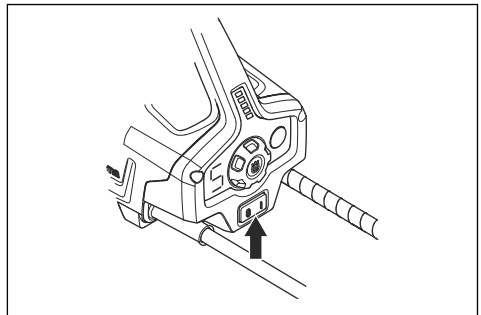


경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 안전장치가 손상되었거나 올바르게 작동하지 않는 제품을 사용하지 마십시오.
- 안전장치를 정기적으로 점검하십시오. 안전장치가 손상되었거나 올바르게 작동하지 않는 경우 Husqvarna 서비스 대리점에 문의하십시오.
- 안전장치를 개조하지 마십시오.

온/오프 스위치

온/오프 스위치를 사용하여 제품을 시동하고 정지합니다.



온/오프 스위치 점검 방법

1. 제품을 전원 공급 장치에 연결하십시오.
2. 제품을 시동하려면 온/오프 스위치를 1로 설정합니다.
3. 온/오프 스위치를 "0"으로 설정하고 제품이 정지하는지 확인합니다.

마찰 클러치

마찰 클러치는 제품의 기어박스에 통합되어 있습니다. 스프링 샤프트가 갑자기 정지할 경우 제품 손상을 방지해 줍니다.



주의: 클러치의 해제 시간이 3-4초 이하인지 확인하십시오. 그렇지 않으면 마모와 열이 빠르게 증가하기 때문입니다.

유지 보수에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 유지 보수 전에 제품을 정지하고 전원 공급 장치에서 제품을 분리합니다.

- 개인 보호 장구를 사용하십시오.
- 모든 부품을 양호한 상태로 유지하고 모든 고정장치가 제대로 조여졌는지 확인하십시오.
- 본 설명서에 나와 있는 대로 안전 점검, 유지 보수 및 서비스를 수행하십시오. 다른 모든 유지 보수 작업은 승인된 서비스 대리점에서 수행해야 합니다.

- 전원 코드 또는 전기 연결부를 교체해야 하는 경우 승인된 서비스 대리점에서 이를 수행해야 합니다.
- 제품이 올바르게 작동하는지 확인하기 위한 유지 보수를 수행하십시오. *유지 보수 일정 페이지의 28*을(를) 참조하십시오.
- 손상된 제품은 사용하지 마십시오.

조립

서문



경고: 제품을 조립하기 전에 다음 '안전' 장을 읽고 이해하십시오.



경고: 부상을 방지하려면 조립하기 전에 전원 코드를 분리하고 드릴 비트를 제거하십시오.

제품을 드릴 스탠드에 부착

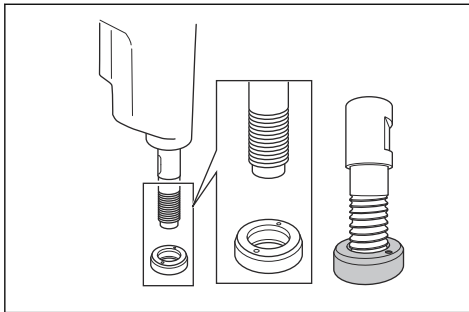


주의: 드릴 스탠드의 사용자 설명서를 주의 깊게 읽으십시오.

- 제품을 드릴 스탠드에 부착하려면 드릴 스탠드 설명서를 참조하십시오.
- 인가된 Husqvarna 드릴 스탠드만 사용하십시오. *적용되는 드릴 스탠드 페이지의 32*을(를) 참조하십시오.

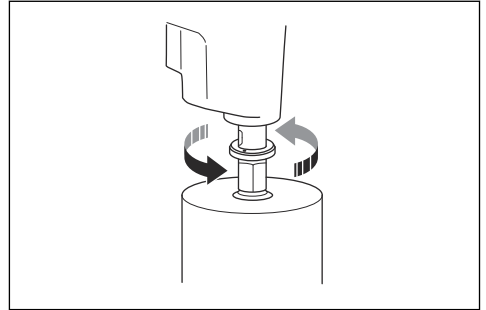
드릴 비트 장착 방법

1. 제공된 마찰 링을 스팀들 측에 설치하십시오.



주: 마찰 링은 드릴 비트를 제거하는 동안 스팀들 측과 기어박스의 손상을 방지합니다.

2. 드릴 비트를 시계 반대 방향으로 돌려 설치합니다. 완전히 조이십시오.



작동

제품을 작동하기 전에 수행할 작업

1. 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.
2. 드릴 스탠드에 대한 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.

3. 개인 보호 장구를 사용하십시오. *개인 보호 장구 페이지의 22*을(를) 참조하십시오.
4. 일일 유지 보수를 수행합니다. *유지 보수 일정 페이지의 28*을(를) 참조하십시오.
5. 승인된 사람만 작업 구역에 들어오게 하십시오.

6. 제품이 올바르게 조립되었고 손상이 없는지 확인하십시오. 드릴 비트와 드릴 스탠드는 올바르게 부착해야 합니다.
7. 수처리 시스템이 손상되지 않고 제품에 연결되어 있는지 확인하십시오.

급수 시스템을 연결하고 열기



주의: 최대 수압이 너무 높지 않은지 확인하십시오. 기술 정보 페이지의 31을(를) 참조하십시오.

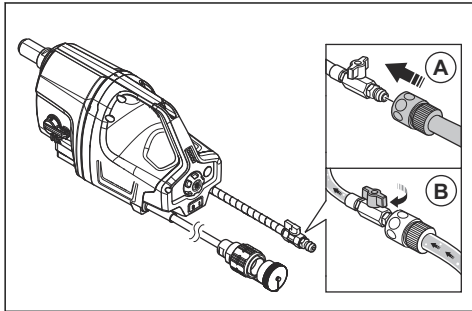


주의: 먼지로 인해 수처리 시스템이 막히지 않도록 깨끗한 물만 사용하십시오.



주의: 인가된 급수 커플링만 사용하십시오. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.

1. 볼 밸브를 급수 계통(A)에 연결합니다.



2. 수처리 시스템(B)을 엽니다. 수압을 설정하여 드릴 구멍에서 모든 폐기물을 제거합니다.

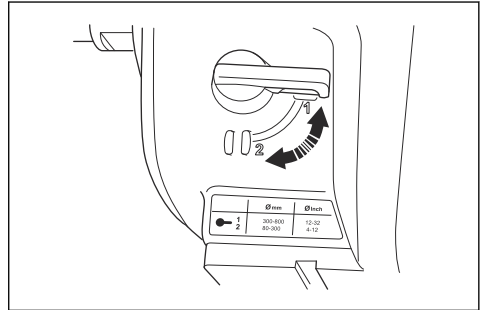
제품 시동 방법



경고: 드릴 비트가 자유롭게 회전할 수 있는지 확인하십시오. 모터가 시동되면 회전이 시작합니다.

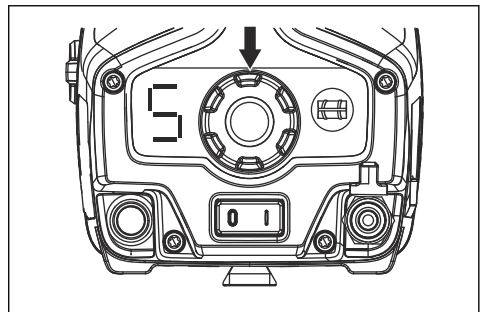
1. 제품을 해당 파워팩에 연결합니다.
2. 파워팩을 메인 소켓에 연결합니다.

3. 작동 속도를 설정하려면 드릴 스피ن들을 돌리면서 기어 선택기를 이동하십시오. 기어 선택기를 작동에 적합한 위치로 설정하십시오.

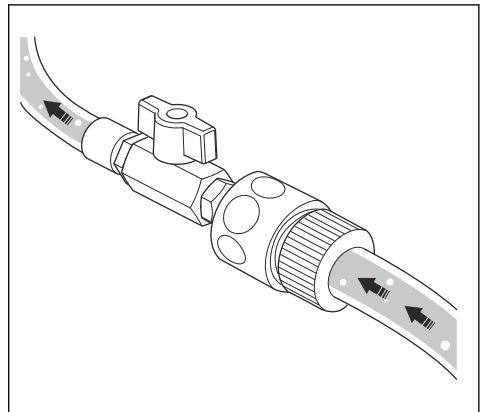


주의: 제품이 켜져 있을 때 기계식 기어 셀렉터를 움직이지 마십시오. 기어박스가 손상될 위험이 있습니다.

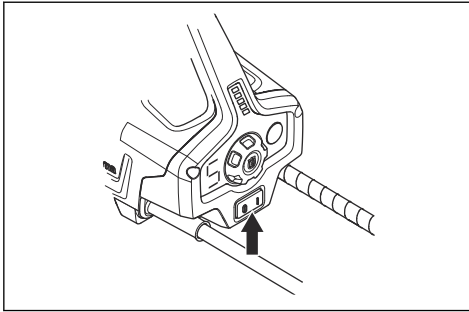
4. 전동식 기어 셀렉터를 돌려 작동에 필요한 속도를 선택하십시오. 권장 드릴 비트 직경 페이지의 31을(를) 참조하십시오.



5. 수처리 시스템이 열려 있는지 확인합니다.



6. 온/오프 스위치를 "1"로 설정합니다.



제품 작동 방법



경고: PRCD가 체결되면 "재설정"을 누르기 전에 구멍에서 드릴 비트를 제거하십시오.



경고: 구멍에서 드릴 모터를 뺄 때 콘크리트 조각이 드릴 비트에 남아있으면 위험한 사고가 발생할 수 있습니다.



경고: 드릴 스탠드를 사용할 때는 드릴 스탠드의 절연된 손잡이 표면을 잡고 전동 공구를 작동하십시오.



주의: 드릴 비트에 부딪힌 물체가 없는지 확인하십시오.



주의: 필요 이상으로 힘을 주지 마십시오. 이렇게 하면 작업이 느려지고 모터에 과부하가 발생합니다.

1. 모터를 시동합니다. **제품 시동 방법 페이지의 24**을 (를) 참조하십시오.
2. 드릴 비트가 표면에 닿기 전에 모터 속도를 최고 속도로 높이십시오.
3. 피드 레버를 사용하여 드릴 비트를 표면으로 밀니다.
4. 금속 보강재를 뚫는 경우 철 보강재가 없는 경우 더 많은 초기 압력과 더 낮은 기어를 사용합니다.
5. 처음에는 매우 작은 압력을 사용하여 드릴 비트를 올바른 위치에 유지하십시오.
6. 작동 중에 물이 드릴 구멍에서 모든 폐기물을 제거하도록 하십시오. 필요하다면 수압을 조절하십시오.
7. 모터를 중지합니다. **제품 정지 방법 페이지의 26**을 (를) 참조하십시오.

부하 표시등

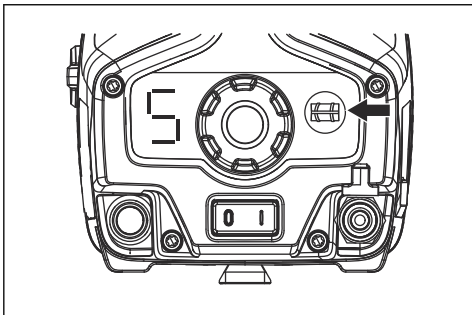


주의: 제품에 손상을 줄 수 있으므로 제품에 연속으로 과부하를 야기하지 마십시오. 부하 표시등은 전원 출력을 표시하지만 항상 작동을 위한 최상의 권장 사항을 의미하지는 않습니다.

LED 표시등	원인	가능한 절차
녹색 LED 1개.	이 제품은 파워팩에 연결되어 있으며 작동할 수 있습니다.	절차가 필요하지 않습니다.
	작동 중 전력 출력이 가용 출력의 70% 미만입니다.	
녹색 LED 2개.	작동 중 전력 출력이 가용 출력이 70%에서 90% 사이입니다.	절차가 필요하지 않습니다.
녹색 LED 3개.	전력 출력이 가용 출력의 90% 이상입니다.	절차가 필요하지 않습니다.
녹색 LED 3개 및 노란색 LED 1개.	최대 전력 출력.	절차가 필요하지 않습니다.
녹색 LED 3개, 노란색 LED 1개, 빨간색 LED 1개.	제품이 너무 뜨거워질 위험이 있습니다.	모터 및 파워팩의 부하를 줄이거나 온도를 낮추십시오.

LED 표시등	원인	가능한 절차
모든 LED가 켜져 있거나 깜박입니다.	제품이 너무 뜨겁고 갑자기 멈춥니다. ⁵ 제품의 과열과 자동 정지를 방지하기 위해 최대 가용 출력이 자동으로 감소합니다.	모터 및 파워팩의 부하를 줄이거나 온도를 낮추십시오. 물의 양을 늘리거나 차가운 물을 사용하여 모터의 온도를 낮추십시오. 파워팩의 온도를 낮추려면 에어 필터를 교체하거나 전원 팩을 외부 온도가 낮은 곳에 두십시오.
노란색 LED가 켜짐.	제품이 서비스를 받아야 합니다.	제품 유지 보수 기한이 되었습니다. <i>유지 보수 일정 페이지의 28 항목을 참조하십시오.</i>

철 버튼



철 버튼 기능은 작동 속도를 줄여 철근과 같이 단단한 재료를 더 쉽게 절단할 수 있게 해줍니다.

줄어든 속도는 드릴 비트가 다른 재료의 표면 안으로 들어가는 것을 용이하게 하는 데 사용할 수도 있습니다. 최상의 성능을 위해 드릴 비트가 표면을 통과할 때 철 버튼 기능을 해제하고 일정한 속도로 구멍을 뚫으십시오.

전동식 기어 표시등이 깜박이면 철 버튼 기능이 작동하는 것입니다.

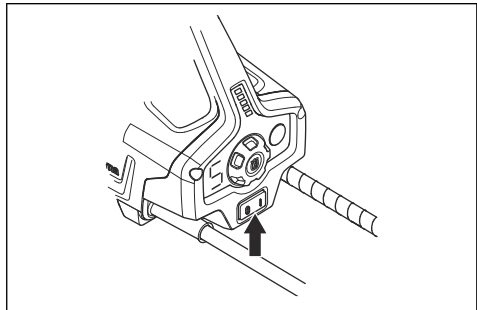
제품 정지 방법



경고: 모터가 멈춘 후에도 드릴 비트는 얼마동안 계속 회전합니다. 손으로 드릴 비트를 정지하지 마십시오. 부상이 발생할 수 있습니다.

- 엔진을 2~3분 동안 작업 부하 없이 작동하게 놓아둡니다. 수처리 시스템은 모터의 온도를 낮춥니다.

- 온/오프 스위치를 "0"으로 설정합니다.



- 드릴 비트가 완전히 멈출 때까지 기다리십시오.
- 급수 장치를 닫습니다.
- 전원 공급 장치에서 제품을 분리하십시오.

드릴 비트 교체



경고: 드릴 비트를 교체하기 전에 전원 콘센트에서 플러그를 뽑으십시오.



경고: 보호 장갑을 사용하십시오. 드릴 비트를 이동하기 전에 제품을 식히십시오. 드릴 비트와 그 주변 영역은 작동 후에 매우 뜨겁습니다.

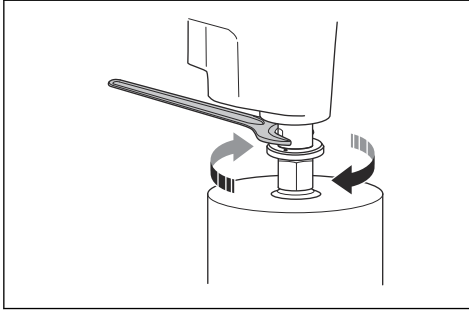


경고: 해당 제품에 대해 인가된 다이아몬드 드릴 비트만 사용하십시오. 자세한 내용은 Husqvarna 대리점에 문의하십시오.

- 새 드릴 비트, 제공된 렌치 및 방수 그리스가 있는지 확인하십시오.
- 렌치로 스펀들 축을 잠급니다.

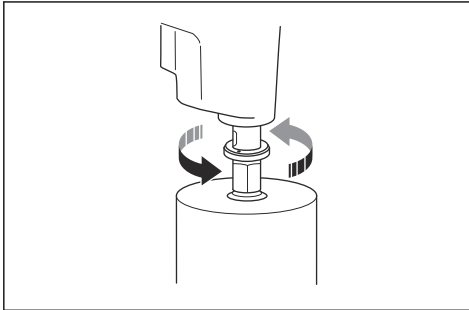
⁵ 과열로 인해 제품이 정지하면 제품이 냉각되어 다시 시작될 때까지 LED가 계속 깜박입니다.

3. 드릴 비트를 시계 방향으로 돌려서 분리합니다.



주의: 드릴 비트를 제거하려고 제품을 치지 마십시오. 기어박스과 드릴 스탠드가 손상될 위험이 있습니다.

4. 방수 그리스로 스피들 축 나사산을 윤활하십시오.
5. 드릴 비트를 시계 반대 방향으로 돌려 설치합니다. 완전히 조이십시오.



거꾸로 천공 작업을 위한 제품 준비



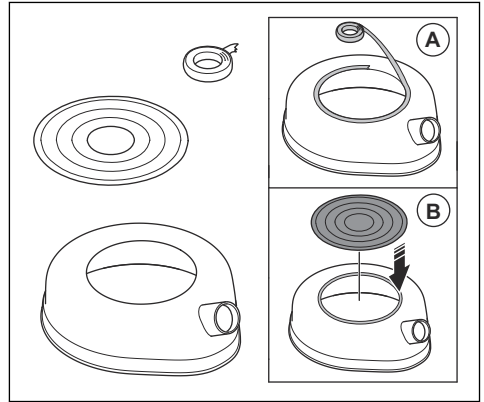
경고: 거꾸로 천공 중에는 항상 밀봉 디스크와 고무 와셔가 있는 슬러리 링을 사용하십시오. 제품에 물이 들어가면 감전 위험이 증가합니다.

주: 슬러리 링, 밀봉 디스크, 고무 와셔는 액세서리입니다. 자세한 내용은 지역 서비스 대리점에 문의하십시오.

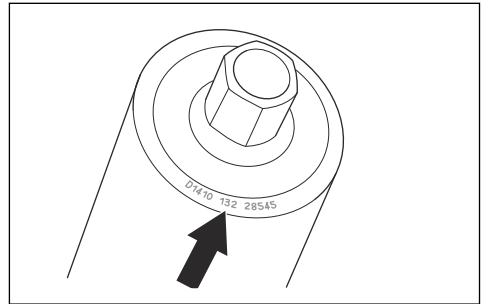
주: 거꾸로 천공 작업에 권장하는 최대 드릴 비트 직경은 250mm입니다.

1. 슬러리 링의 상단을 청소합니다. 모든 그리스와 먼지를 제거해야 합니다.

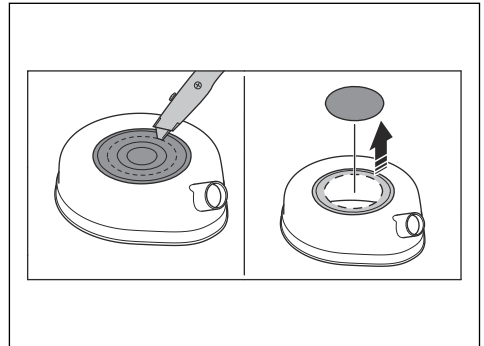
2. 양면 접착 테이프를 부착하거나 슬러리 링의 상단 개구부(A) 주위에 스프레이 접착제를 사용하십시오. 상단 개구부에 밀봉 디스크를 커버(B)로 놓으십시오. 단단히 부착합니다.



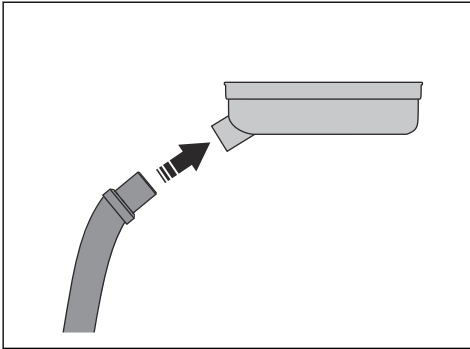
3. 드릴 상단의 코어 드릴 치수를 찾습니다.



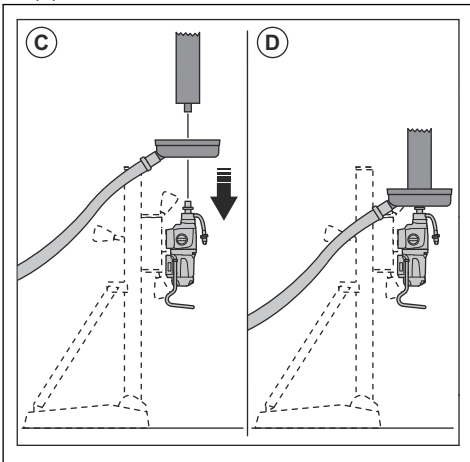
4. 코어 드릴로 밀봉 디스크의 구멍을 가장 작은 치수로 자릅니다.



5. 슬러리 수집기를 슬러리 링 연결부에 연결합니다.

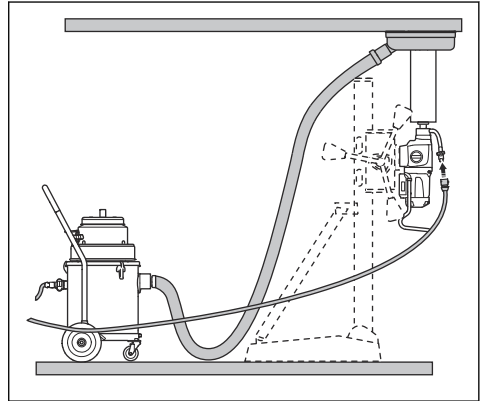


6. 드릴 스피들(C)에 슬러리 링을 놓습니다. 드릴 스피들(D)에 드릴 비트를 장착합니다.



7. 슬러리 수집기를 시작합니다.

8. 드릴 비트를 천장으로 들어 올립니다. 슬러리 링을 천장에 부착합니다.



유지 보수

서문



경고: 제품의 유지 보수 작업을 수행하기 전에 안전 장을 읽고 이해하십시오.



경고: 부상을 방지하려면 유지 보수를 수행하기 전에 전원 코드를 분리하십시오.

유지 보수 일정

* = 작업자가 수행하는 일반적인 유지 보수입니다. 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있지 않습니다.

X = 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있습니다.

유지 보수	사용 전	매번 사용 후	100시간마다
너트와 나사가 조여졌는지 확인합니다.	*		
온/오프 스위치가 제대로 작동하는지 확인하십시오. 온/오프 스위치 점검 방법 페이지의 22을(를) 참조하십시오.	X		

유지 보수	사용 전	매번 사용 후	100시간마다
제품의 외부 표면을 청소하십시오.	X	X	
핸들에 그리스 또는 오일이 없는지 확인하십시오.	*	*	
전원 코드 및 전원 공급 장치 연결이 손상되지 않았는지 검사하십시오.	*	*	
움직이는 부품이 올바르게 작동하고 자유롭게 움직이는지 확인하십시오.	*		
드릴 비트가 날카롭고 깨끗한지 확인하십시오.	X		
기어박스 오일 수위를 점검합니다. 필요하면 오일을 교체합니다.			X
급수 커넥터에 손상 및 누수가 있는지 검사하십시오.		X	

제품을 청소하는 방법



주의: 모터나 기어박스에 물이 들어가지 않도록 하십시오.



주의: 흐르는 물로 제품을 청소하지 마십시오.

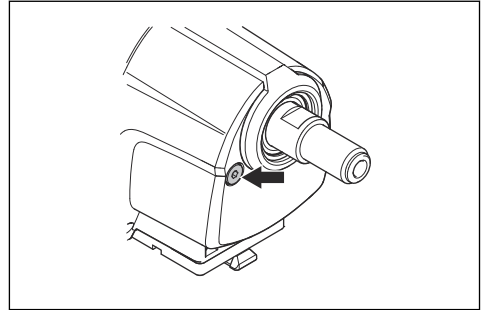
- 제품을 청소할 때는 마른 천이나 젖은 천을 사용하십시오.
- 스피들 축 나사산을 청소하고 윤활하십시오.

다이아몬드 드릴 비트 유지 보수

- 다이아몬드 공구 세그먼트가 날카로운지 확인하십시오. SiC 스톨로 무딘 다이아몬드 세그먼트를 연마하십시오.
- 드릴 비트에 진동이 없는지 확인하십시오. 드릴 비트에 진동이 있으면 다이아몬드 세그먼트가 느슨해질 수 있습니다.
- 다이아몬드 세그먼트가 드릴 비트 튜브의 내부 및 외부 직경보다 충분히 큰지 확인하십시오.
- 방수 그리스로 드릴 비트 나사산을 윤활하십시오. 이렇게 하면 공구를 쉽게 풀 수 있습니다.
- 드릴 비트의 다이아몬드 세그먼트에서 레이디얼 런아웃이 1mm를 넘지 않도록 하십시오.

기어박스의 오일 교체 방법

1. 오일 배출 플러그를 제거하십시오.



2. 기어박스 오일이 용기로 흘러 들어가도록 하십시오.



주의: 지정된 폐기 장소에 폐유를 폐기하십시오.

3. 필요한 경우 인가된 Husqvarna 서비스 센터에서 기어박스를 청소하도록 맡기십시오.
4. 새 기어박스 오일을 채우십시오. 올바른 양과 오일 유형은 *기술 정보 페이지의 31*을(를) 참조하십시오.
5. 오일 배출 플러그를 청소하십시오. 오일 배출 플러그에는 금속 입자를 걸러내는 자석이 있습니다.
6. 오일 배출 플러그를 장착하십시오.

급수 연결 검사



주의: 급수 연결 링에서 물이 새어 나오면 축봉을 즉시 교체해야 합니다.

- 인가된 Husqvarna 서비스 센터에 요청하여 급수 연결을 수리하십시오.

운반 및 보관

- 어린이나 승인되지 않은 사람이 접근하지 못하도록 제품을 자물쇠가 있는 장소에 보관하십시오.
- 건조하고 서리가 없는 곳에서 제품을 보관하십시오.
- 제품을 운송 또는 보관하기 전에 드릴 비트를 제거하십시오. 이는 제품 및 드릴 비트의 손상을 방지하기 위한 것입니다.
- 제품을 안전하게 부착하여 운반 중 손상 및 사고를 방지하십시오.

기술 정보

기술 정보

모터	
전기 모터	HF(고주파)
정격 입력 전력, kW	6
중량, kg/lb	13.6/29.9
기어박스 오일	
유형	Q8 T 65 SAE 75W-90
용량, l/qts	1.0/1.06
드릴 비트	
최대 권장 직경, mm/inch	600/24
최소 권장 직경, mm/inch	100/4
스핀들 나사산	G 1 1/4", CR1 28, A로드
수랭식 냉각	
최소 및 최대 수압, bar/PSI	0.5-3/7.2-43.5
최저 권장 수류(수온 15°C, l/min)	0.5
물 커플링	Gardena
소음 방출⁶	
소음 출력 수준, 측정 dB(A)	107
소음 출력 수준, dB(A)	111
작업자에게 작용하는 음압 수준, dB(A) ⁷	91
진동 수준, a_{hv}⁸	
핸들, m/s ²	<2,5

권장 드릴 비트 직경

기계 기어	전자 기어	속도, rpm	드릴 비트 직경, mm/in.
1	1	125	600/24
1	2	139	500/20

⁶ EN 12348에 의거 소음 출력(L_{WA})으로 측정된 소음 환경 방출.

⁷ EN 12348에 의거한 음압 수준. 음압 수준에 대해 보고된 데이터에 따르면 일반적인 통계 분산(표준 편차)은 3.3 dB(A)입니다. 소음 출력 수준에 대해 보고된 데이터에 따르면 일반적인 통계 분산(표준 편차)은 2.5dB(A)입니다.

⁸ EN 12348에 의거한 진동 수준. 진동 수준에 대해 보고된 데이터는 일반적인 통계 분산(표준 편차)인 1m/s²입니다.

기계 기어	전자 기어	속도, rpm	드릴 비트 직경, mm/in.
1	3	156	450/18
1	4	175	400/16
1	5	196	350/14
1	6	220	300/12
1	7	247	250/10
1	8	278	225/9
1	9	310	200/8
2	1	270	250/10
2	2	299	225/9
2	3	336	200/8
2	4	377	176/7
2	5	423	150/6
2	6	475	125/5
2	7	534	100/4
2	8	599	90/3.5
2	9	675	80/3

액세서리

적용되는 드릴 스탠드

이 제품은 다음과 같은 Husqvarna 드릴 스탠드에 적용할 수 있습니다.

- DS500, 최대 400mm의 드릴 비트 직경에 권장.
- DS900, 최대 600mm의 드릴 비트 직경에 권장.

서비스

승인된 서비스 센터

가장 가까운 Husqvarna Construction Products에서 인가한 서비스 센터를 찾으려면 웹 사이트 (www.husqvarnacp.com)를 방문하십시오.

준수 선언문

EU 적합성 선언

당사(**Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna, Sweden, 전
화: +46-36-146500)는 당사의 전적인 책임하에 제품이

설명	윤반형 다이아몬드 코어 드릴
브랜드	Husqvarna
유형/모델	DM700
식별	2025년도 일련번호부터 그 이후

다음의 EU 지침 및 규정을 모두 준수하고

지침/규정	설명
2006/42/EC	"장비류 관련"
2014/30/EU	"자기 호환성 관련"
2011/65/EU	"위험 물질에 관한 제한"

다음과 같은 조화된 표준 및/또는 기술 사양이 적용되었
음을 선언합니다.

EN ISO 12100:2010

EN 62841-1:2015+AC:2015+A11:2022

EN
62841-3-6:2014+AC:2015+A11:2017+A1:2022+A12:202
2

EN 55014-1:2017+A11:2020

EN 55014-2:2015

EN IEC 63000:2018

Partille, 2025-04-07



Mattias Holmdahl

R&D Director, Concrete Sawing & Drilling

Husqvarna AB, 건설사업부

기술 문서 책임자

内容

引言.....	34	运输及存放.....	44
安全性.....	35	技术参数.....	46
安装.....	38	附件.....	47
操作.....	39	保养.....	47
维护.....	43	一致性声明.....	48

引言

产品说明

此电钻马达是一款电动空心钻，可与经过批准的电钻支架配合使用。它由一个动力单元供电。

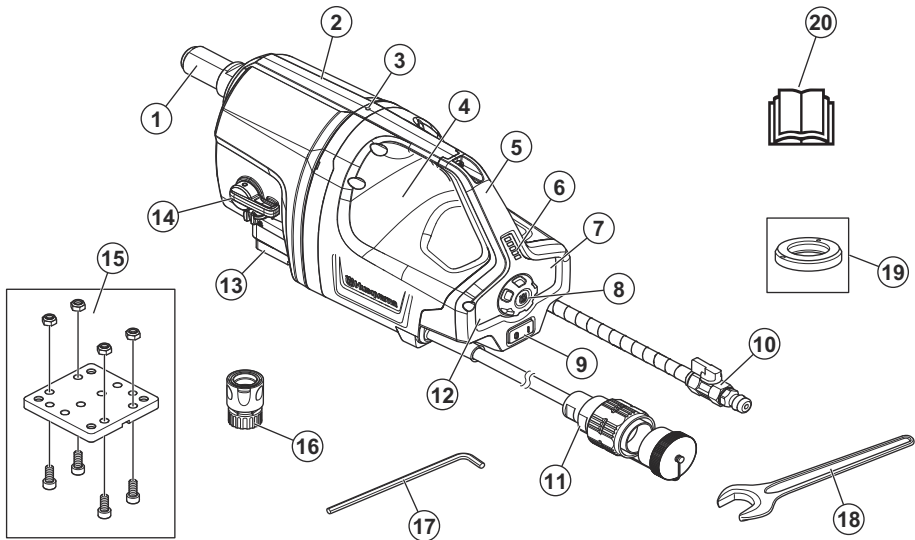
金刚石钻头是一种具有金刚石节块的空心钻头。水流经球阀、软管和金刚石钻头。水将钻屑冲出槽口，并降低钻头的温度。

预期用途

本产品用于在坚硬的砖石、钢材和其他硬材料上钻孔。本产品需要安装在经过批准的电钻支架上使用。切勿用于其他用途。

本产品旨在由有经验的操作人员用于工业作业。

产品概览



1. 钻轴
2. 齿轮箱
3. 泄漏指示器
4. 产品主体
5. 手柄
6. 工作负载指示灯
7. 铁按钮
8. 档位选择器，电子档位
9. ON/OFF [开/关] 开关
10. GARDENA® 插入式接头，带水阀
11. 电源接口
12. 所选电子档位
13. 快速安装板（用于 Husqvarna 钻架）
14. 档位选择器，机械档位
15. 用于非 Husqvarna 钻架的适配板
16. GARDENA® 水接头
17. 内六角扳手，8 mm
18. 扳手

本产品上的符号



警告！ 本产品可能会带来危险，会对操作人员或其他人造成严重伤害或死亡。请多加小心，并正确使用本产品。



请认真阅读本操作手册，确保在充分理解各项说明之后再使用本产品。



请始终使用经过批准的个人防护装备。请参阅 **个人防护装备** 在第 37 页上。



本产品符合适用的 EC 指令。



环境标记。 本产品或产品包装不属于生活垃圾。请在获得批准的电气和电子设备回收点进行回收。

注意： 有关本产品上的其他符号/标识，请参阅适用于某些市场的特殊认证要求。

产品损坏

对于因下列情况造成的产品损坏，我们概不负责：

- 未正确修理产品。
- 使用非原装零部件或者未获原厂批准的零部件修理产品。
- 产品加装了非原装的或者未获原厂批准的附件。
- 未在授权的保养厂修理产品，或者未由授权的机构修理产品。

安全性

安全定义

本手册使用了“警告”、“小心”和“注意”来指出特别重要的内容。



警告： 当不遵守手册中的说明可能会对操作人员或周围人员带来伤害或死亡风险时，会使用此标志。



小心： 当不遵守手册中的说明可能会对产品、其他材料或附近区域造成损坏时，会使用此标志。

注意： 用于提供特定状况下所需的更多信息。

一般机器安全警告



警告： 请阅读此机器随附的所有安全警告、说明、图示和规格。如不遵循下列所有说明，可能会导致电击、火灾和/或严重伤害。

- 保存所有警告和说明，以供将来参考。警告中的术语“机器”指的是电力驱动（插电）机器或电池供电（电池驱动）机器。

工作区安全

- 保持工作区干净、明亮。混乱或黑暗的区域容易引发事故。
- 请勿在存在易燃液体、气体或粉尘等易爆炸物品的环境中操作机器。机器会产生火花，可能会点燃粉尘或烟气。

- 操作机器时请远离儿童和旁人。操作时分心将会造成失控。

电气安全

- 机器的插头必须与电源插座匹配。切勿以任何方式改造插头。请勿将任何转接插头与接地的机器一起使用。未经改造的插头和匹配的电源插座将减少电击风险。
- 避免将身体与管道、散热器、炉具和冰箱等接地表面接触。如果身体接地，则会增加遭受电击的风险。
- 请勿将机器暴露在雨水或潮湿的环境中。机器中进水将会增加电击风险。
- 请勿滥用电源线。切勿使用电线来提携、拖拉产品，也不要通过拉扯电线来断开机器。请将电源线远离热源、油液、锋利边缘或活动部件。损坏或缠绕的电源线会增加电击风险。
- 在室外操作机器时，请使用室外专用的延长线。使用室外专用的电线可降低电击风险。
- 如果无法避免在潮湿的地点操作机器，请使用配有漏电保护器 (RCD) 的电源。使用 RCD 可降低电击风险。

人身安全

- 操作机器时，保持警觉、密切注意正在执行的操作并根据常识做出合理判断。请勿在疲倦时或服用药剂、药物或饮酒后使用机器。操作机器时稍有疏忽都可能导致严重的人身伤害。
- 使用个人防护装备。始终佩戴护眼装备。适合在相应条件下使用的防尘面罩、防滑安全鞋、安全帽、听觉保护装备等防护装备可减少人身伤害。
- 防止本产品意外启动。在连接至电源和/或电池组、提起或携带机器之前，确保开关处于关闭位置。携带机器时将手指放在开关上或为已打开开关的机器加电有可能引发事故。

- 开启机器前，请取下任何调整扳手。如果扳手与机器的旋转部件相连接，可能会导致人身伤害。
- 请勿伸得过远。时刻注意合适的立足点和身体平衡。这样在出现意外时可以更好地控制机器。
- 穿着合适的服装。请勿穿宽松的服装或佩戴首饰。保持头发和衣服远离移动部件。宽松的服装、首饰或头发可能会绞入移动部件中。
- 如果提供了用于连接吸尘和集尘装置的设备，请确保正确连接和使用这些设备。使用集尘装置可减少因灰尘引起的相关危险。
- 即使在经常使用之后已熟悉机器，也不要掉以轻心，不要忽视机器的安全原则。任何疏忽大意都随时可能造成严重的伤害。

机器的使用和养护

- 请勿使机器超负荷运行。请根据具体应用选用正确的机器。使用正确的机器可确保在符合设计用途的前提下更好、更安全地完成工作。
- 请勿使用无法通过开关打开和关闭的机器。无法通过开关进行控制的任何机器都是危险的，必须进行维修。
- 在对机器进行任何调整、更换附件或存放机器前，请将插头从电源中拔出并/或将电池组从机器上拆下（如果可拆卸）。此类预防性安全措施可降低不小心启动机器的风险。
- 请将闲置的机器存放在儿童碰不到的位置，不得允许不熟悉机器或这些说明的人操作机器。未经培训的用户使用机器是非常危险的事情。
- 维护机器和附件。检查是否存在移动部件未对齐或卡滞、零件破损以及任何其他可能会影响机器操作的情况。如果机器损坏，请将其修理好后再使用。许多事故都是因机器维护不良造成的。
- 保持切割工具锋利洁净。使用维护良好、具有锋利切割刀的切割机时，出现卡滞情况的风险更低，且更易于控制。
- 请按照这些说明使用机器、附件和刀头等，同时考虑工作环境以及要执行的作业。如果将机器用于非设计用途，可能会造成危险。
- 保持手柄和握紧面干燥、清洁且无油脂。手柄和握紧面不可打滑，以确保在意外情况下安全地握持和控制机器。

维修

- 如果要维修电动工具，请联系合格的维修人员并只可使用相同的更换零件。这样做能确保电动工具的安全。
- 切勿维修损坏的电池组。电池组的维修只能由制造商或经授权的服务提供商执行。

金刚石电钻安全警告

- 执行需要用水的钻孔作业时，请使水远离操作员的工作区域，或使用液体收集装置。这种预防措施可使操作员的工作区域保持干燥并降低电击风险。
- 进行操作时，请通过绝缘抓握面来操作电动工具，因为切割附件可能会触及隐藏的电缆或工具自身的电源线。切割附件接触“带电”电线可能会使电动工具的裸露金属部分带电，导致操作员遭受电击。
- 进行金钻石钻孔时请佩戴听觉保护装备。接触噪音可导致听力受损。

- 当钻头卡住时，停止向下施加压力并关闭工具。找出钻头卡住的原因并采取纠正措施以便消除。
- 如果要在工件中重新启动金刚石电钻，请在启动前检查钻头是否可以自由转动。如果钻头卡住，则不能启动，否则可能会使工具过载，或者可能导致金刚石电钻从工件中脱出。
- 使用锚固件和紧固件将钻架固定到工件上时，请确保所使用的锚固方法能够在使用过程中固定和约束机器。如果工件脆弱或多孔，锚固件可能会被拉出，并导致钻架从工件上脱开。
- 钻穿墙壁或天花板时，务必保护另一侧的人员和工作区域。钻头可能穿过钻孔，或者钻芯可能从另一侧掉落。
- 在头顶上方钻孔时，请始终使用说明中指定的液体收集装置。切勿让水流入工具。电动工具中进水将会增加电击风险。

一般安全须知



警告： 在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 如果粗心大意或使用不当，本产品可能会成为危险的工具。本产品可能会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。在使用本产品之前，必须先阅读并理解本操作手册的内容。
- 本产品不适合由身体活动能力、感官能力或智力低下的人员（包括儿童）或缺少经验和相关知识的人员使用。
- 保存所有警告和说明。
- 遵守所有适用的法律和法规。
- 操作员和操作员的雇主必须了解并防止产品操作过程中的风险。
- 除非操作员已阅读并理解操作手册的内容，否则不得操作本产品。
- 除非您在使用前接受了培训，否则请勿操作本产品。确保所有操作员都接受了培训。
- 切勿让儿童操作本产品。
- 只允许经批准的人员操作本产品。
- 操作员将对涉及他人或其财产的事故负责。
- 当您感到疲倦、生病或受到酒精、麻药或药物的影响时，请勿使用本产品。
- 请务必多加小心，并运用常识来判断。
- 本产品在操作期间会产生电磁场。电磁场在某些情况下会干扰有源或无源医疗植入体。为了减少严重伤害或死亡风险，我们建议使用医疗植入体的人员在操作本产品之前先咨询医生以及医疗植入体制造商。
- 请保持产品清洁。确保您可以清楚地阅读标记和标签。
- 切勿使用损坏的产品。
- 请勿改装本产品。
- 如果本产品可能已被他人改装过，请勿进行操作。

记住运用常识



警告： 在任何情况下，未经制造商批准，都不得修改本机的原有设计。请始终使用原厂零件。未经许可擅自修改和/或使用未经认可

的零件，可能会对用户或他人造成严重伤害或死亡。



警告： 使用切割机、砂轮、电钻等产品时，磨砂或成形材料产生的灰尘和蒸汽可能含有有害的化学物质。请检查加工材料的性质，然后使用合适的通气口罩。

不可能对您在使用钻机时可能遇到的情况一一点到。请务必多加小心，并运用常识来应对。在任何超出您能力范围的情况下，请不要使用。如果您在阅读本手册说明之后对于操作流程依然不确定，应在咨询专家之后再继续操作。如果您对于钻机的使用还有任何疑问，请随时与我们联系或您的经销商联系。我们将竭诚为您服务，并提供建议与帮助，确保您高效安全地使用钻机。

如果您对于本机的使用还有任何疑问，请随时与您的经销商联系。我们将竭诚为您服务，并提供建议与帮助，确保您高效安全地使用机器。

请您的 Husqvarna 经销商定期检查钻机，并进行必要的调整及修理。

连续开发产品是 Husqvarna Construction Products 的政策。Husqvarna 保留在不事先通知的情况下修改产品设计和外观的权利，并且没有义务另行发出有关设计修改的通知。

操作手册中的所有信息和数据在付印时皆适用。

操作安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 除非在发生事故后可获得帮助，否则不要使用产品。
- 请勿使用钻架的真空附件操作。
- 请勿在恶劣天气（如雾天、雨天、强风、严寒及类似气候状况等）下使用本产品。恶劣天气会导致危险的情况，如湿滑的路面。
- 留意可能妨碍本产品安全运行的人员、物体和情况。
- 如果在操作过程中钻机朝向上方，请务必使用合适的容器收集水。
- 请务必在操作之前将本产品连接到合适的钻架上。请参阅 *将本产品安装到电钻支架上* 在第 38 页上。
- 确保您始终可以在紧急情况下快速关停电机。
- 确保要钻孔的区域没有埋设管道或电缆。
- 如果本产品运行不正常，请关停电机。
- 确保在操作期间处于安全稳定的位置。
- 电机在运转时，请与钻头保持一定距离。
- 请勿在电机运转期间离开本产品。
- 在离开本产品之前，请务必断开电源线。
- 保持所有部件均处于良好状态，并确保正确上紧所有固定装置。
- 如果本产品产生振动或发出异常高的噪音，请立即关停本产品。检查本产品是否损坏。维修损坏的部件或让获得授权的保养厂执行维修。
- 务必使用经认可的附件。欲了解更多信息，请联系您的代理商。

延长电缆

- 只能使用经过批准的、长度够长的延长电缆。
- 延长电缆上的额定值必须等于或高于本产品标牌上标注的值。
- 使用接地的延长电缆。
- 在室外操作本产品时，请使用适合室外工作的延长电缆。这可以降低电击风险。
- 保持延长电缆接头干燥且离开地面。
- 请使延长电缆远离热源、油液、尖锐边缘或运动部件。电缆损坏会增加电击风险。
- 确保延长电缆状况良好且未损坏。
- 延长电缆发生卷绕时，请勿使用。否则会导致延长电缆过热。
- 使用本产品时，请确保延长电缆位于您和本产品的后面。这可以防止损坏延长电缆。

个人防护装备



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 操作产品时必须使用适当的个人防护装备。个人防护装备不能完全避免受伤，但当意外发生时，可降低伤害程度。请经销商协助您选择适当的个人防护装备。
- 定期检查个人防护装备的状况。
- 请使用获得批准的保护头盔。
- 请使用获得批准的听觉保护设备。
- 请使用获得批准的呼吸保护装置。
- 请使用获得批准的具有侧面防护功能的眼睛保护装置。
- 使用防护手套。
- 请穿上带有钢制鞋头与防滑鞋底的靴子。
- 使用获得批准的工作服或具有长袖和长腿的等效贴身衣物。

灭火器

- 操作时，请在附近备有灭火器。
- 使用“ABE”类干粉灭火器或“BE”型二氧化碳灭火器。

产品上的安全装置

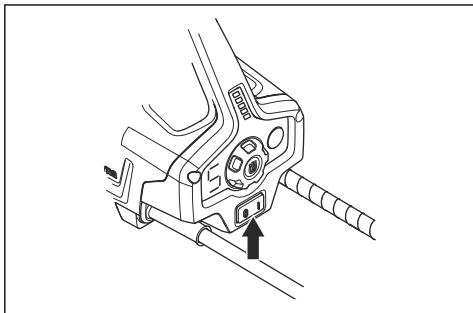


警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 请勿使用安全装置受损或无法正常工作的产品。
- 定期检查安全装置。如果安全装置受损或无法正常工作，请联系您的 Husqvarna 保养经销商。
- 切勿改装安全装置。

开关

开关用于启动和停止本产品。



检查开关

1. 将本产品与电源相连。
2. 将开关转到“1”以启动本产品。
3. 按下开关，使之处于位置“0”，确认本产品停止运行。

摩擦离合器

摩擦离合器集成在本产品的齿轮箱中。它可防止在心轴突然停止时损坏本产品。



小心： 确保离合器的分离时间不超过 3-4 秒，否则磨损和热量将迅速增加。

维护安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 执行维护之前，应先关停本产品并断开电源。
- 使用个人防护装备。
- 保持所有部件均处于良好状态，并确保正确上紧所有固定装置。
- 按照本说明书中的说明进行安全检查、维护和保养。所有其他维护工作必须由经过批准认证的保养代理商完成。
- 如果需要更换电源线或电气接口，必须由获得授权的保养代理商完成。
- 进行维护以确保本产品正常操作。请参阅 *维护时间表* 在第 43 页上。
- 切勿使用损坏的产品。

安装

引言



警告： 请先仔细阅读和充分理解安全须知章节，再安装产品。



警告： 为防止受伤，请在组装前断开电源线并卸下钻头。

将本产品安装到电钻支架上

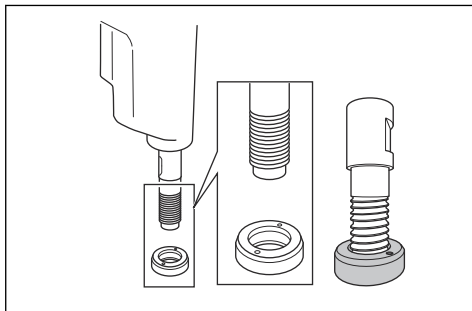


小心： 请仔细阅读电钻支架的操作手册。

- 要将本产品安装到电钻支架上，请参阅电钻支架的手册。
- 只能与经过批准的 Husqvarna 电钻支架配合使用。请参阅 *适用的电钻* 在第 47 页上。

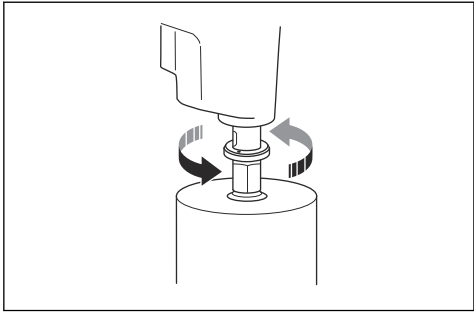
安装钻头

1. 将提供的摩擦环安装到心轴上。



注意： 摩擦环可在拆卸钻头的过程中防止心轴和齿轮箱损坏。

2. 逆时针转动钻头以将其装上。完全上紧。



操作

操作本产品前需要采取的措施

1. 请认真阅读本说明书，确保您充分理解各项说明。
2. 请仔细阅读电钻支架的操作手册，确保理解各项说明。
3. 使用个人防护装备。请参阅 **个人防护装备** 在第 37 页上。
4. 执行日常保养。请参阅 **维护时间表** 在第 43 页上。
5. 确保工作区域内只有经授权的人员。
6. 确保本产品安装正确且没有损坏。钻头和电钻支架必须正确连接。
7. 确保水系统未损坏，并且已连接到本产品上。

连接并打开供水



小心： 确保最大水压不会过高，请参阅 **技术参数** 在第 46 页上。

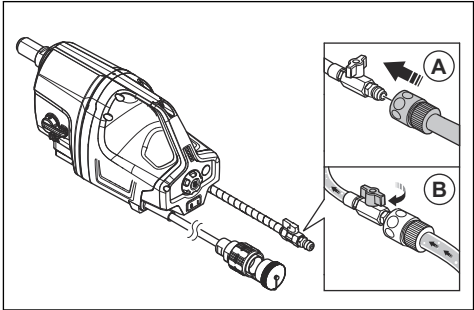


小心： 只能使用干净的水，以防污垢导致水系统堵塞。



小心： 仅使用经过批准的供水接头。欲了解更多信息，请联系您的代理商。

1. 将球阀连接到供水管道上 (A)。



2. 打开水系统 (B)。设置水压，以便从钻孔中清除所有废料。

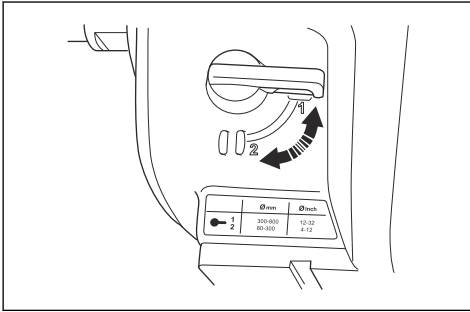
启动产品



警告： 确保钻头可以自由转动。马达启动时，钻头开始转动。

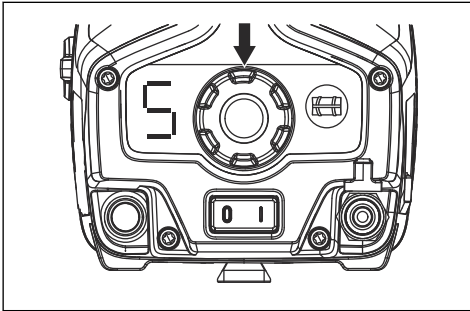
1. 将本产品连接到适用的动力单元。
2. 将动力单元连接到电源插座。

3. 要设置工作速度，请转动钻轴，同时移动档位选择器。根据要完成的作业将档位选择器设置到正确的位置。

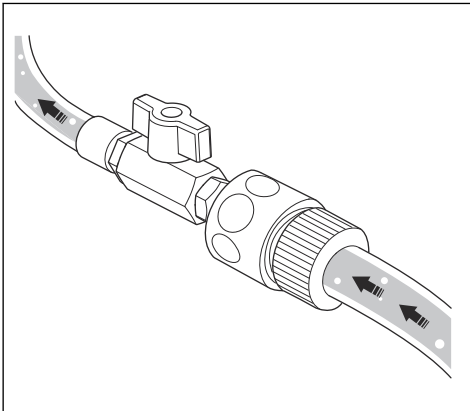


小心： 本产品开启时，切勿移动机械档位选择器。否则有损坏齿轮箱的风险。

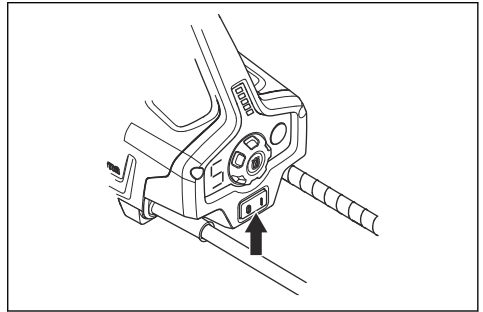
4. 转动电子档位选择器以选择合适的操作速度。请参阅建议的钻头直径在第 46 页上。



5. 确保水系统已打开。



6. 按下开关，使之处于位置“1”。



操作本产品



警告： 如果 PRCD 启动，请在按“RESET”（重置）之前先将钻头从钻孔中移出。



警告： 将钻头从钻孔中移出时，如果钻头里面留有混凝土块，可能会引发危险事故。



警告： 使用电钻支架时，请通过电钻支架的绝缘抓握面操作电动工具。



小心： 确保无物体触碰钻头。



小心： 切勿过度用力。否则只会使操作变慢，并导致马达过载。

1. 启动马达。请参阅启动产品在第 39 页上。
2. 在钻头接触表面之前，使马达转速提高到极限速度。
3. 使用进给手柄将钻头推入表面。
4. 如果要钻穿铁加强件，请使用比不用钻铁加强件时更大的初始压力和更低的档位。
5. 一开始施加非常小的压力，以使钻头保持在正确位置。
6. 在操作过程中，确保水流清除钻孔中的所有废料。必要时调节水压。
7. 关停马达。请参阅关停产品在第 41 页上。

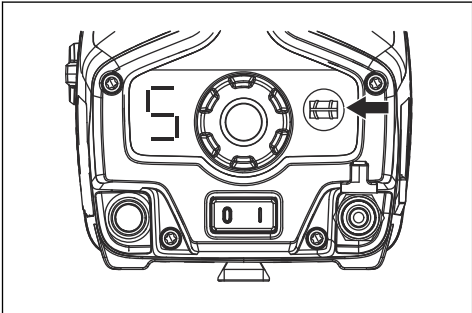
负载指示灯



小心： 切勿使本产品经常过载，因为这样会损坏本产品。负载指示灯显示的功率输出并不一定是最佳的操作建议。

LED 指示灯	原因	可能的步骤
1 个绿色 LED 指示灯。	产品已连接到动力站，可以进行操作。	无需采取任何行动。
	操作时，动力输出低于可用输出的 70%。	
2 个绿色 LED 指示灯。	操作时，动力输出介于可用输出的 70% 至 90% 之间。	无需采取任何行动。
3 个绿色 LED 指示灯。	动力输出高于可用输出的 90%。	无需采取任何行动。
3 个绿色 LED 指示灯和 1 个黄色 LED 指示灯。	最大动力输出。	无需采取任何行动。
3 个绿色 LED 指示灯、1 个黄色 LED 指示灯、1 个红色 LED 指示灯。	存在产品过热的风险。	降低电机和动力站的负载或温度。
所有 LED 指示灯亮起或闪烁。	产品过热，可能突然停机。 ⁹	降低电机和动力站的负载或温度。
	最大可用输出会自动降低，以防止产品过热和自动停机。	增加水量或使用更冷的水来降低电机的温度。
		要降低动力站的温度，请更换空气滤清器或将动力站置于温度更低的环境中。
黄色 LED 指示灯亮起。	产品需要保养。	如果要进行产品维护，请参阅 <i>维护时间表</i> 在第 43 页上。

铁按钮



铁按钮功能可降低工作速度，使钻入硬质材料更容易，例如钢筋。

此降速功能也可用于使钻头更容易地进入其他材料的表面。为了获得最佳性能，当钻头穿透表面后，请停用铁按钮功能，并以正常速度钻孔。

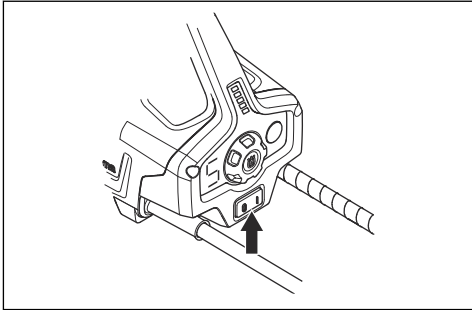
当电子档位指示灯闪烁时，表示已启用铁按钮功能。

关停产品



警告： 马达停止后，钻头会继续旋转一段时间。不要用手使钻头停止。否则可能造成伤害。

1. 使本产品空载运行 2-3 分钟。水系统会降低马达的温度。
2. 按下开关，使之处于位置“0”。



3. 等待，直至钻头完全停止转动。
4. 关闭供水。
5. 断开本产品与电源的连接。

⁹ 如果产品因过热而停机，LED 指示灯将继续闪烁，直至产品冷却并可再次启动。

更换钻头



警告： 在更换钻头之前，先要从电源插座中拔出插头。

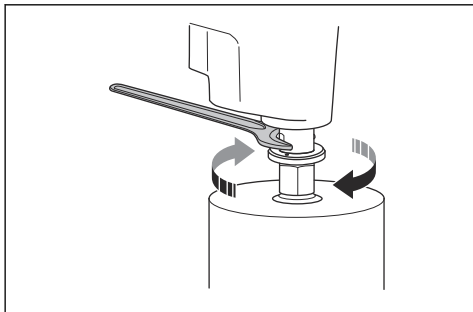


警告： 使用防护手套。在拆卸钻头之前，先让本产品冷却下来。钻头及其周围部位在使用之后会变得很热。



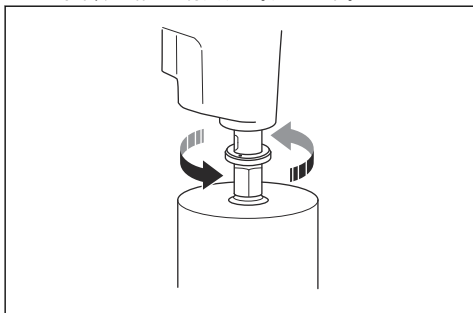
警告： 只能使用经批准可用于产品的金刚石钻头。欲了解更多信息，请联系您的 Husqvarna 代理商。

1. 确保您有一个新钻头、附带的扳手和防水润滑脂。
2. 用扳手固定住心轴。
3. 顺时针转动钻头以将其拆下。



小心： 请勿在拆卸钻头时敲击产品。否则可能损坏齿轮箱和钻架。

4. 用防水润滑脂润滑心轴螺纹。
5. 逆时针转动钻头以将其装上。完全上紧。



使产品为倒置钻孔做好准备

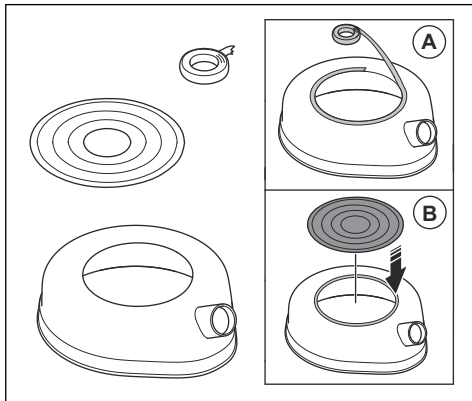


警告： 在倒置钻孔过程中，请始终使用带密封盘和橡胶垫圈的泥浆壶。水进入产品会增加触电的风险。

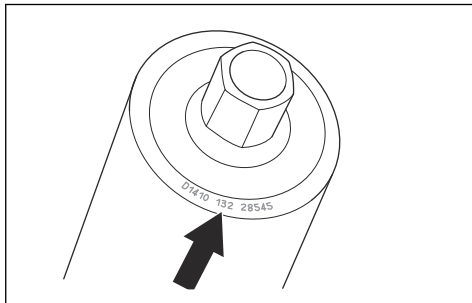
注意： 泥浆壶、密封盘和橡胶垫圈是附件。如需了解更多信息，请与当地保养厂联系。

注意： 建议用于倒置钻孔的最大钻头直径为 250 mm

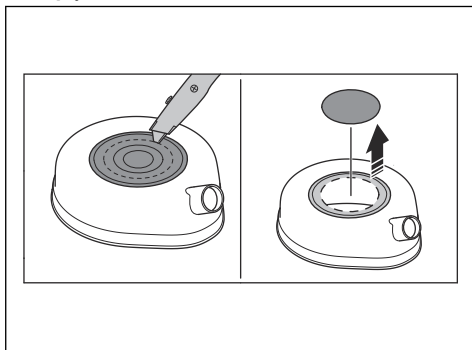
1. 清洁泥浆壶的顶部。必须清除所有油脂和污垢。
2. 在泥浆壶 (A) 的顶部开口周围粘贴双面胶或使用喷胶。将密封盘作为护盖 (B) 放在顶部开口上。将它紧紧地固定。



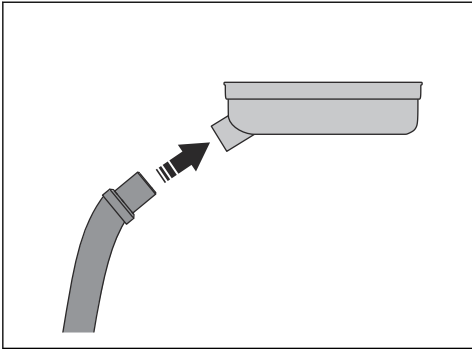
3. 在钻机顶部查看岩芯钻机的尺寸。



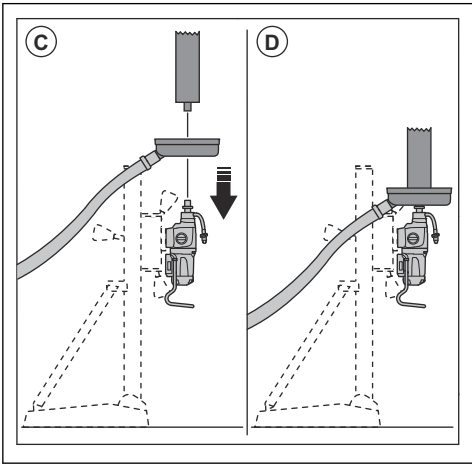
4. 在密封盘上切割一个与岩芯钻机尺寸最接近（略小）的孔。



5. 将泥浆收集器连接到泥浆壶的接口。

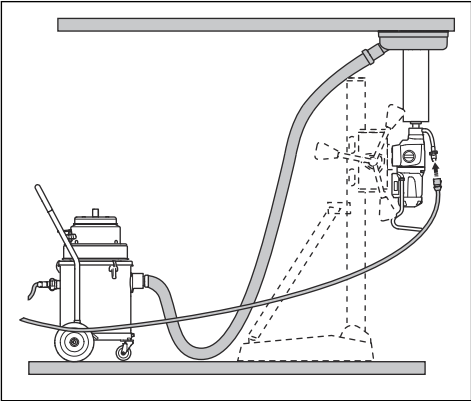


6. 将泥浆壶放在钻轴 (C) 上。将钻头安装至钻轴 (D) 上。



7. 启动泥浆收集器。

8. 将钻头抵到天花板上。将泥浆壶固定到天花板上。



维护

引言



警告： 请仔细阅读和充分理解安全须知章节的内容，再对产品执行维护作业。



警告： 为防止伤害，请在进行维护之前先断开电源线。

维护时间表

* = 由操作员进行的一般维护。本操作手册中未提供相关说明。

X = 本操作手册中提供了相关说明。

维护	每次使用前	每次使用后	每 100 小时
确保螺母和螺丝均已上紧。	*		
确保 ON/OFF [开/关] 开关正常工作。请参阅检查开关在第 38 页上。	X		
清洁产品的外表面。	X	X	

维护	每次使用前	每次使用后	每 100 小时
确保手柄上没有润滑脂或润滑油。	*	*	
检查电源线和电源连接是否损坏。	*	*	
确保活动部件工作正常，并且可以自由活动。	*		
确保钻头干净、锐利。	X		
检查齿轮箱油。必要时更换齿轮箱油。			X
检查水接口是否损坏、是否漏水。		X	

清洁本产品



小心： 确保没有水进入电机或齿轮箱。



小心： 切勿用自来水清洁本产品。

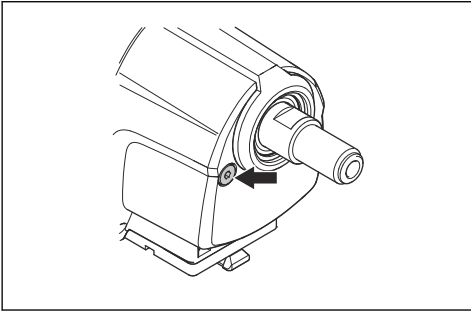
- 使用干布或湿布清洁本产品。
- 清洁和润滑心轴螺纹。

维护金刚石钻头

- 确保工具的金刚石节块保持锋利。用 SiC 磨石磨利钝化的金刚石节块。
- 确保钻头不产生振动。如果钻头产生振动，则金刚石节块可能松脱。
- 确保金刚石节块明显大于钻头的内径和外径。
- 使用防水润滑脂润滑钻头螺纹。这样便于松开工具。
- 确保钻头的金刚石节块的径向跳动量不超过 1 mm。

更换齿轮箱中的油

1. 旋下放油塞。



2. 将齿轮箱油全部排入一个容器中。



小心： 在适当的处置地点处理废油。

3. 如有必要，请获得授权的 Husqvarna 服务中心清洁齿轮箱。
4. 注入新的齿轮箱油。关于合格的品质和正确的油类型，请参阅 *技术参数* 在 *第 46 页* 上。
5. 清洁放油塞。放油塞上有一块磁铁，用于捕获金属颗粒。
6. 安装放油塞。

检查水接口



小心： 如果水接口环漏水，必须立即更换轴密封件。

- 请获得授权的 Husqvarna 服务中心维修水接口。

运输及存放

- 将产品放在上锁的区域，以防止儿童或他人擅自触碰。
- 将本产品存放在干燥、防冻的区域。
- 在运输或存放本产品之前，请先拆下钻头。这是为了防止损坏本产品 and 钻头。

- 在运输过程中确保本产品的安全，以防发生损坏和事故。

技术参数

技术参数

电机	
电动机	HF 高频
额定输入功率，kW	6
重量，kg/lb	13.6/29.9
齿轮箱油	
类型	Q8 T 65 SAE 75W-90
容量，l/qts	1.0/1.06
钻头	
建议的最大直径，mm/inch	600 / 24
建议的最小直径，mm/inch	100/4
心轴螺纹	G 1 ¼", CR1 28，A-Rod
水冷却	
最小和最大水压，bar/PSI	0.5-3/7.2-43.5
水温度为 15°C 时建议的最小水流，l/min	0.5
供水接头	Gardena
噪音排放 ¹⁰	
声功率级测量值，dB (A)	107
声功率级，dB (A)	111
操作员耳旁的声压级，dB (A) ¹¹	91
振级，a _{hw} ¹²	
手柄，m/s ²	<2.5

建议的钻头直径

机械齿轮	电子装置	速度，rpm	钻头直径，mm/in
1	1	125	600/24
1	2	139	500/20
1	3	156	450/18

¹⁰ 环境噪音释放以声能 (L_{WA}) 测量，符合 EN 12348 标准。

¹¹ 噪音声压级符合 EN 12348 标准。噪音声压级的报告数据具有 3.3 dB (A) 的典型统计离差 (标准偏差)。声功率级的报告数据具有 2.5 dB (A) 的典型统计离差 (标准偏差)。

¹² 振级符合 EN 12348 标准。振级的指示数据具有 1 m/s² 的典型统计离差 (标准偏差)。

机械齿轮	电子装置	速度, rpm	钻头直径, mm/in
1	4	175	400/16
1	5	196	350/14
1	6	220	300/12
1	7	247	250/10
1	8	278	225/9
1	9	310	200/8
2	1	270	250/10
2	2	299	225/9
2	3	336	200/8
2	4	377	176/7
2	5	423	150/6
2	6	475	125/5
2	7	534	100/4
2	8	599	90/3.5
2	9	675	80/3

附件

适用的钻架

本产品适合与以下 Husqvarna 钻架配套使用：

- DS500，建议搭配直径不超过 400 mm 的钻头。
- DS900，建议搭配直径不超过 600 mm 的钻头。

保养

获得批准的服务中心

要查找离您最近的、获得批准的 Husqvarna Construction Products 服务中心，请访问网站 www.husqvarnacp.com。

一致性声明

欧盟一致性声明

我们 **Husqvarna AB** (地址 : SE-561 82 Huskvarna ,
Sweden , 电话 : +46-36-146500) 谨此声明 , 本产品 :

描述	便携式金剛石岩芯钻机
品牌	Husqvarna
类型/型号	DM700
标识	2025 及以后的序列号

完全符合以下欧盟指令和法规的要求 :

指令/法规	描述
2006/42/EC	"关于机械"
2014/30/EU	"关于电磁兼容性"
2011/65/EU	"关于限制有害物质"

并适用以下协调标准和/或技术规格 ;

EN ISO 12100:2010

EN 62841-1:2015+AC:2015+A11:2022

EN
62841-3-6:2014+AC:2015+A11:2017+A1:2022+A12:202
2

EN 55014-1:2017+A11:2020

EN 55014-2:2015

EN IEC 63000:2018

Partille, 2025-04-07



Mattias Holmdahl

混凝土切割和钻孔部研发总监

Husqvarna AB , Construction 事业部

技术文档负责人



www.husqvarnaconstruction.com

取扱説明書原本
원본 설명서
原始说明

1142110-39

Rev. B



2025-03-26